

墨田工科高等学校

教科 工業（建築） 科目 工業技術基礎

单位数： 3 单位

)

の目標：

基礎的な知識と技術を身につけ、工業の発展と環境・資源などとの調和のとれたありかたを理解させる。

建築に関する諸問題の適切な解決を目指し、広い視野からみずから考える能力を身につける。

建築に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組む姿勢を構築する。

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
工業の建築分野に関する基礎的な技術を身につけ、安全や環境に配慮し、ものづくりを合理的に計画し、実際の仕事を適切に処理する技能を身につける。	基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し、その結果を的確に表現する能力を身につける。	社会の発展をはかる創造的、実践的な態度を身に着けるとともに、あきらめない忍耐力を習得させる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	①基礎学習 前序・住宅設計の役割を説明し、建築職能者の役割について理解すること。 【知識・技能】 建築設計の役割を説明し、建築職能者の役割について理解すること。 【思考・判断・表現】 建築設計の役割を説明し、建築職能者の役割について理解すること。 【感情・態度】 建築設計の役割を説明し、建築職能者の役割について理解すること。	オリエンテーション①木造実習 前序 ・人工道具の取り扱い方 ・建機機能の点検 ・壁紙貼りの加工	【知識・技能】 木造建築の土台、小規模組みの製作を通して、加工手順や安全性に配慮し、設計・製作工程を合理的に計画・実施できる技術者を育てる。 【思考・判断・表現】 木造建築の土台、小規模組みの製作を通して、木材の性質を学ぶうえで、各部材の望ましい加工方法を思考・判断し、効率的な組み立て（積立）を実現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 木造建築の土台、小規模組みの製作に関する知識や技術および基礎的な加工技術に関心をもち、ものづくりに意欲的に取り組み、安全で合理的な製作を行う実践的な態度を身につけている。				15
	②測量実習 前序・距離測量・水準測量 ・セオドライト調整・墨出し 【知識及び技能】 測量に関する基礎的な技術について、適切に思考・判断し、さまざまな条件や環境における測量方法を選択し、表現することができる。 【思考力・判断力・人間性】 測量に関する基礎的な技術について関心を持ち、意欲的に測量機器を活用する創造的、実践的な態度を身につけている。	②測量実習 前序 ・距離測量 ・水準測量 ・セオドライト調整 ・墨出し	【知識・技能】 与えられた条件と環境において、合理的な測量を計画し、機器操作と観測を行い、得られたデータを適切に処理し、その成果を正確に表す技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 測量に関する基礎的な技術について、適切に思考・判断し、さまざまな条件や環境における測量方法を選択し、表現することが出来る。 【主体的に学習に取り組む態度】 測量に関する基礎的な技術について関心を持ち、意欲的に測量機器を活用する創造的、実践的な態度を身につけている。				12
	定期考査（なし）						
	③造形実習 前序・投影法 ・透視図法 ・構図の「組」 後半・住宅模型 ・塗装	【知識・技能】 住宅およびその環境の設計を通して、安全や環境に配慮した住空間を実現するための手段を身につけ、図面作成する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 住宅およびその環境の設計において、住宅環境に関する望ましい空間構成を考慮し、それぞれの課題に応じた生活空間を構築し、住みやすい住環境を実現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 住宅環境や生活形態に関する住居のありかたを通して、住宅環境に関する基礎的な技術に関心をもち、意欲的に学習に取り組み、合理的な住環境を工夫する実践的な態度を身につけている。				12	
定期考査（なし）							
2 学 期	④基礎学習 前序・住宅設計の役割を説明し、建築職能者の役割について理解すること。 【知識・技能】 建築設計の役割を説明し、建築職能者の役割について理解すること。 【思考・判断・表現】 建築設計の役割を説明し、建築職能者の役割について理解すること。 【感情・態度】 建築設計の役割を説明し、建築職能者の役割について理解すること。	オリエンテーション①木造実習 前序 ・人工道具の取り扱い方 ・建機機能の点検 ・壁紙貼りの加工	【知識・技能】 木造建築の土台、小規模組みの製作を通して、加工手順や安全性に配慮し、設計・製作工程を合理的に計画・実施できる技術者を育てる。 【思考・判断・表現】 木造建築の土台、小規模組みの製作を通して、木材の性質を学ぶうえで、各部材の望ましい加工方法を思考・判断し、効率的な組み立て（積立）を実現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 木造建築の土台、小規模組みの製作に関する知識や技術および基礎的な加工技術に関心をもち、ものづくりに意欲的に取り組み、安全で合理的な製作を行う実践的な態度を身につけている。				12
	⑤測量実習 前序・距離測量・水準測量 ・セオドライト調整・墨出し 【知識及び技能】 測量に関する基礎的な技術について、適切に思考・判断し、さまざまな条件や環境における測量方法を選択し、表現することができる。 【思考力・判断力・人間性】 測量に関する基礎的な技術について関心を持ち、意欲的に測量機器を活用する創造的、実践的な態度を身につけている。	⑤測量実習 前序 ・距離測量 ・水準測量 ・セオドライト調整 ・墨出し	【知識・技能】 与えられた条件と環境において、合理的な測量を計画し、機器操作と観測を行い、得られたデータを適切に処理し、その成果を正確に表す技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 測量に関する基礎的な技術について、適切に思考・判断し、さまざまな条件や環境における測量方法を選択し、表現することが出来る。 【主体的に学習に取り組む態度】 測量に関する基礎的な技術について関心を持ち、意欲的に測量機器を活用する創造的、実践的な態度を身につけている。				12
	定期考査（なし）						
	⑥造形実習 前序・投影法 ・透視図法 ・構図の「組」 後半・住宅模型 ・塗装	【知識・技能】 住宅およびその環境の設計を通して、安全や環境に配慮した住空間を実現するための手段を身につけ、図面作成する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 住宅およびその環境の設計において、住宅環境に関する望ましい空間構成を考慮し、それぞれの課題に応じた生活空間を構築し、住みやすい住環境を実現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 住宅環境や生活形態に関する住居のありかたを通して、住宅環境に関する基礎的な技術に関心をもち、意欲的に学習に取り組み、合理的な住環境を工夫する実践的な態度を身につけている。				12	
定期考査（なし）							

[illegible]

年間授業計画

墨田工科高等学校

教科 工業（建築） 科目 建築製図

教 科： 工業（建築） 科 目： 建築製図

単位数： 3 単位

対象学年組：第 1 学年 5 組～ 組

使用教科書：（ 実教出版 建築製図 ）

教科 工業（建築）	の目標：
【知識及び技能】	基礎的な知識と技術を身につけ、工業の発展と環境・資源などとの調和のとれたありかたを理解させる。
【思考力、判断力、表現力等】	建築に関する諸問題の適切な解決を目指し、広い視野からみずから考える能力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】	建築に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組む姿勢を構築する。

科目 建築製図 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
建築製図の概要、製図規約、基本製図、平屋建専用住宅設計製図に関する学習や作図・課題演習を通して、建築設計製図に関する基本的な概念や総合的な把握の仕方を理解し、各種建築工事における設計図書の意義や役割、作図手順などの知識を身につけているとともに、創意工夫して表現する設計製図の技能を身につけている。	各種建築工事に使用される設計図書作成に関する諸問題を、総合的な見地からの確に把握し考察を深め、建築製図の概要、製図規約、基本製図、平屋建専用住宅設計製図における基礎的・基本的な知識を活用して適切に思考・判断し、創意工夫した製図法での確に表現する力を身につけている。	各種建築工事に使用される設計図書を作成することに興味・関心をもち、建築製図の概要、製図規約、基本製図、平屋建専用住宅設計製図の意義や役割の理解および諸問題の解決を目指して、主体的に学習に取り組むとともに、建築技術者としての望ましい心構えや態度を身につけている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 時 数
1 学 期	線の書き方① 【知識及び技能】 線の種類・引き方・収め方を理解したか。 【思考力、判断力、表現力等】 線の種類・引き方・収め方について、自ら引いた線を、検証し改善したか。 【学びに向かう力、人間性等】 線の種類・引き方・収め方について、自ら学び、主体的に取り組もうとしているか。	・指導事項 線の種類、引き方、収め方 ・教材 「建築設計製図」、プリント	【知識・技能】 線の種類、引き方、収め方について、基本的な概念を理解し、身に付けている。 【思考・判断・表現】 線の種類、引き方、収め方について、自ら引いた線を、検証し改善している。 【主体的に学習に取り組む態度】 線の種類、引き方、収め方について、線の違いを認識、積極的に線を活用しようとする態度、粘り強く考え線の種類に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を身に付ける。	○	○	○	3
	文字の書き方 【知識及び技能】 文字（かな、漢字、数字、英字、大きさ、間隔）を理解したか。 【思考力、判断力、表現力等】 文字（かな、漢字、数字、英字、大きさ、間隔）について、自ら書いた線を、検証し改善したか。 【学びに向かう力、人間性等】 文字（かな、漢字、数字、英字、大きさ、間隔）について、自ら学び、主体的に取り組もうとしているか。	・指導事項 文字 ・教材 「建築設計製図」、プリント	【知識・技能】 文字1（かな、漢字）、文字2（数字、英字）、文字3（大きさ、間隔）について、基本的な概念を理解し、身に付けている。 【思考・判断・表現】 文字1（かな、漢字）、文字2（数字、英字）、文字3（大きさ、間隔）について、自ら引いた線を、検証し改善している。 【主体的に学習に取り組む態度】 文字1（かな、漢字）、文字2（数字、英字）、文字3（大きさ、間隔）について、文字の違いを認識し積極的に文字を活用しようとする態度、粘り強く考え文字の種類に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を身に付ける。	○	○	○	3
	定期考査						
	土台マワリ詳細図 【知識及び技能】 ①土台マワリ詳細図が建築物のどの部分、どんな役割なのかを理解したか。②土台マワリ詳細図と他の図面との関係を理解したか。 【思考力、判断力、表現力等】 ①土台マワリ詳細図が建築物のどの部分、どんな役割なのかについて、自ら書いた線を、検証し改善したか。②土台マワリ詳細図と他の図面との関係について、自ら書いた線を、検証し改善したか。 【学びに向かう力、人間性等】 ①土台マワリ詳細図が建築物のどの部分、どんな役割なのかについて、自ら学び、主体的に取り組もうとしているか。②土台マワリ詳細図と他の図面との関係について、自ら学び、主体的に取り組もうとしているか。	・指導事項 土台マワリ詳細図 ・教材 「建築設計製図」、プリント	【知識・技能】 土台マワリ詳細図について、基本的な概念を理解し、身に付けている。 【思考・判断・表現】 土台マワリ詳細図について、自ら引いた線を、検証し改善している。 【主体的に学習に取り組む態度】 土台マワリ詳細図について、線の違いを認識し積極的に記号を活用しようとする態度、粘り強く考え線の種類に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を身に付ける。	○	○	○	9
	軒先マワリ詳細図 【知識・技能】 軒先マワリ詳細図について、基本的な概念を理解し、身に付けている。 【思考・判断・表現】 軒先マワリ詳細図について、自ら引いた線を、検証し改善している。 【主体的に学習に取り組む態度】 軒先マワリ詳細図について、線の違いを認識し積極的に記号を活用しようとする態度、粘り強く考え線の種類に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を身に付ける。	・指導事項 軒先マワリ詳細図 ・教材 「建築設計製図」、プリント	【知識・技能】 軒先マワリ詳細図について、基本的な概念を理解し、身に付けている。 【思考・判断・表現】 軒先マワリ詳細図について、自ら引いた線を、検証し改善している。 【主体的に学習に取り組む態度】 軒先マワリ詳細図について、線の違いを認識し積極的に記号を活用しようとする態度、粘り強く考え線の種類に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を身に付ける。	○	○	○	12
	定期考査						

科目 工業情報数理

单位数： 2 单位

使用教科書：（工業情報数理）

の目標：

基礎的な知識と技術を身につけ、工業の発展と環境・資源などとの調和のとれたありかたを理解させる。

建築に関する諸問題の適切な解決を目指し、広い視野からみずから考える能力を身につける。

建築に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組む姿勢を構築する。

の目標：

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	数的処理について理解させる。 【知識及び技能】 基本的な内容を理解できているか 【思考力、判断力、表現力等】 目的を達成するに必要な要素を自ら選択できる力を養っているか 【学びに向かう力、人間性等】 調べ学習等に意欲的に取り組んでいるか	・指導事項 単位と数値処理 ・教材 プリント ・関数電卓、一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 組立単位が固有の記号の組合せで構成されていることを理解している。 【思考・判断・表現】 量の名称・量記号・単位(SI)について説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 量の名称・量記号・単位(SI)について関心が持ち、調べ学習等に意欲的に取り組んでいる。	○	○	○	14
	定期考査（なし）						0
	産業社会と情報技術 ・コンピュータの正しい利用手続き、キーボードやマウスの基本的な操作について理解させる。 ・作成したデータ保存やデータ利用に必要な補助記憶装置の取り扱いについて理解させる。 【知識及び技能】 基本的な内容を理解できているか 【思考力、判断力、表現力等】 目的を達成するに必要な要素を自ら選択できる力を養っているか 【学びに向かう力、人間性等】 調べ学習等に意欲的に取り組んでいるか	・指導事項 コンピュータの基本操作とソフトウェア ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 情報技術の進展にとまない産業社会に及ぼす影響について、思考・判断でき、自分の考えを表現できる。キーボードやマウスを扱う技術を得得している。 記憶装置の種類と特徴を理解し、扱う技術を得得している。 【思考・判断・表現】 各種記憶装置の取り扱い方の必要性が判断できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 コンピュータの起動・終了、キーボードの操作、マウスの基本操作、記憶装置の取り扱い、基本ソフトウェアなどに関心をもち、意欲的に学習に取り組む、学習態度は真剣である。	○	○	○	4
	定期考査（なし）						0
2 学 期	ソフトウェアの種類とオペレーティングシステムの目的および基本操作について理解させる。 【知識及び技能】 基本的な内容を理解できているか 【思考力、判断力、表現力等】 目的を達成するに必要な要素を自ら選択できる力を養っているか 【学びに向かう力、人間性等】 調べ学習等に意欲的に取り組んでいるか	・指導事項 ソフトウェアの基礎 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 アプリケーションソフトウェアに共通する基本的な操作などの技術を得得している。 【思考・判断・表現】 アプリケーションソフトウェアの中から必要なソフトウェアを選択することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 日本語ワードプロセッサ、表計算ソフトウェアなどに関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとする。	○	○	○	14
	どのようなアプリケーションソフトウェアがあるか理解させ、実際に使えるようにする。 【知識及び技能】 基本的な内容を理解できているか 【思考力、判断力、表現力等】 目的を達成するに必要な要素を自ら選択できる力を養っているか 【学びに向かう力、人間性等】 調べ学習等に意欲的に取り組んでいるか	・指導事項 ソフトウェアの活用 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 アプリケーションソフトウェアに共通する基本的な操作などの技術を得得している。 【思考・判断・表現】 アプリケーションソフトウェアの中から必要なソフトウェアを選択することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 日本語ワードプロセッサ、表計算ソフトウェアなどに関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとする。	○	○	○	14
	定期考査（なし）						0
	プログラミングについて、コンピュータが理解できる言語と人間が理解できる言語について理解し、簡単なプログラムを作成できるようにする。 【知識及び技能】 基本的な内容を理解できているか 【思考力、判断力、表現力等】 目的を達成するに必要な要素を自ら選択できる力を養っているか 【学びに向かう力、人間性等】 調べ学習等に意欲的に取り組んでいるか	・指導事項 プログラミングの基礎 ・教材 エクセルVBA ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 基本的なプログラムを作成し、実行する技術を得得している 【思考力、判断力、表現力等】 機械語、アセンブラ言語、高水準言語の用途を判断し、適切な言語を選択できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 用途に応じたプログラム言語の違いや、プログラムのつくり方に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている	○	○	○	8
定期考査（なし）							0
3 学 期	どのようなアプリケーションソフトウェアがあるか理解させ、実際に使えるようにする。 【知識及び技能】 基本的な内容を理解できているか 【思考力、判断力、表現力等】 目的を達成するに必要な要素を自ら選択できる力を養っているか 【学びに向かう力、人間性等】 調べ学習等に意欲的に取り組んでいるか	・指導事項 ソフトウェアの活用 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 アプリケーションソフトウェアに共通する基本的な操作などの技術を得得している。 【思考・判断・表現】 アプリケーションソフトウェアの中から必要なソフトウェアを選択することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 プレゼンテーション支援ソフトウェア、データベースソフトウェア、CADなどに関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとする。	○	○	○	16
	定期考査（なし）						0
							合計
							70

年間授業計画

墨田工科高等学校

教 科： 工業（建築） 科 目： 建築構造

対象学年組： 第 1 学年 5 組～ 組

使用教科書： （ 実教出版 建築構造 ）

教科 工業（建築） の目標：

【知 識 及 び 技 能】 基礎的な知識と技術を身に付け、工業の発展と環境・資源などとの調和のとれたありかたを理解させる。

【思考力、判断力、表現力等】 建築に関する諸問題の適切な解決を目指し、広い視野からみずから考える能力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】 建築に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組む姿勢を構築する。

科目 建築構造 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
①構造の特徴と構造形式および木材の性質・接合方法・基礎の構造について理解している。 ②軸組・小屋組・床組・階段の構造について理解している。 ③開口部・外部仕上・内部仕上・木造枠組壁構法の構造について理解している。	建築物・建築構造の定義を把握することができ、建築構造の概要をとらえ、建築物をつくるとき、どの部分に関わってくるかを示し、図に描き表現することができる。	建築物の構造および建築材料に関する知識と技術を習得し、実際に活用する能力と態度を身に付け、粘り強く考え、その過程を振り返って考察を深めたり評価・改善したりしようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 第1章 建築構造のなりたち 【知識及び技能】 建築物の構成および材料を理解する。建築物の各部の構成方法、構成する部材の名称や働き、使用されている材料の名称や性能を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 建築の基礎を学び、他の建築関係の専門科目の学習につなげ、自らの考えを表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 建築構造の構成方法や材料、建築関係の専門科目との関連や性能について関心を持ち、主体的に探求しようとしている。	・指導事項： 建築構造のあらまし 構造の特徴と構造形式 木材・木材の接合 ・教材 図説 建築資料集 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】建築物と建築構造、材料と躯体との関係、形やつくり方などの知識と技術、その手順を身に付け、その技術を活用し建築物の安全性に対して合理的に考え、構造物を注意深く考察し、基本的な概念を的確に理解している。 【思考・判断・表現】建築構造の発達、構造史として構造材料、構造解析技術の発達、地震などの被災体験から今日の建築構造があることを知り、建築物が地球環境に与える影響と対策について自らの考えを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】建築構造の構成方法や材料、建築関係の専門科目との関係性について関心を持ち、主体的に探求しようとしている。	○	○	○	8
	B 第2章 木構造 【知識及び技能】 木構造の役割・重要性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 建築物と地盤の状況を関連付けて考え、支持地盤、躯体、積載荷重などの状況より適切な基礎、地業を選ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 平屋建軸組から2階建軸組全体の骨組の構成法について関心を持ち、主体的に探求しようとしている。	・指導事項：地盤、基礎、軸組のあらまし、土台、柱 ・教材 図説 建築資料集 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 木構造の役割・重要性を理解している。 【思考・判断・表現】 建築物と地盤の状況を関連付けて考え、支持地盤、躯体、積載荷重などの状況より適切な基礎、地業を選ぶことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 平屋建軸組から2階建軸組全体の骨組の構成法について関心を持ち、主体的に探求しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○	○	1
	C 第2章 木構造 【知識及び技能】 木構造の役割・重要性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 軸組とは建築物のどの部分の骨組であるかを図や図説教材、。 【学びに向かう力、人間性等】 平屋建軸組から2階建軸組全体の骨組の構成法について関心を持ち、主体的に探求しようとしている。	・指導事項：筋かい、胴差、桁、梁、火打梁 ・教材 図説 建築資料集 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 軸組は、建築物を支える垂直部分の骨組である。軸組を構成する主要部材の名称を記憶させるとともにそれぞれの役割を理解させる。 【思考・判断・表現】 主要部材名称について記憶し、継手仕口の接合について注意深く考察し、注意事項などについて自らの考えを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 骨組全体と軸組・基礎などについて関心を持ち、主体的に探求しようとしている。	○	○	○	10
	D 第2章 木構造 【知識及び技能】 木構造の役割・重要性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 軸組とは建築物のどの部分の骨組であるかを図や図説教材、。 【学びに向かう力、人間性等】 平屋建軸組から2階建軸組全体の骨組の構成法について関心を持ち、主体的に探求しようとしている。	・指導事項：間柱、貫、耐震、耐風計画 ・教材 図説 建築資料集 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 軸組は、建築物を支える垂直部分の骨組である。軸組を構成する主要部材の名称を記憶させるとともにそれぞれの役割を理解させる。 【思考・判断・表現】 木構造の建築物は、地震や暴風による被害を受けやす。耐震や耐風計画について自らの考えを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 耐震計画および耐震診断について関心を持ち、主体的に探求しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○	○	1

2 学 期	F	第2章 木構造 【知識及び技能】 木構造の役割・重要性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 軸組とは建築物のどの部分の骨組であるかを図や視覚教材。 【学びに向かう力、人間性等】 平屋建軸組から2階建軸組全体の骨組の構成法について関心を持ち、主体的に探求しようとしている。	・指導事項：小屋組、屋根と小屋組、和 小棟、洋小棟、床組 ・教材 図説 建築資料集 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 小屋組は、和小屋と洋小棟の骨組を中心に力学的特性や構成部材を比較し、部材の名称を記憶させるとともにそれぞれの役割を理解させる。 【思考・判断・表現】 木構造の小屋組の組立て順序と完成後の荷重の伝わり方について自らの考えを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 継手の位置や風圧力に対する適切な接合金物について関心を持ち、主体的に探求しようとしている。	○	○	○	10
		定期考査			○	○	○	1
	F	第2章 木構造 【知識及び技能】 木構造の役割・重要性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 軸組とは建築物のどの部分の骨組であるかを図や視覚教材。 【学びに向かう力、人間性等】 平屋建軸組から2階建軸組全体の骨組の構成法について関心を持ち、主体的に探求しようとしている。	・指導事項：床と床組、束を立てる床組、束を立てない床組、階段 ・教材 図説 建築資料集 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 床組は、それぞれの役割を理解させる。 【思考・判断・表現】 束立て床と梁床について自らの考えを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 床の剛性を確保するための要点、および1階床組の腐朽、虫歯害の防止対策について関心を持ち、主体的に探求しようとしている。	○	○	○	10
		定期考査			○	○	○	1
3 学 期	G	第2章 木構造 【知識及び技能】 木構造の役割・重要性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 軸組とは建築物のどの部分の骨組であるかを図や視覚教材。 【学びに向かう力、人間性等】 平屋建軸組から2階建軸組全体の骨組の構成法について関心を持ち、主体的に探求しようとしている。	・指導事項：外部仕上、屋根、軒天井、ひさし、樋、断熱、開口部 ・教材 図説 建築資料集 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 外部仕上に用いる材料は、建築物の外部から作用する様々な因子に対して耐え得る性能を持つことまた、一般に用いられる材料にどのようなものがあるかそれぞれの役割を理解させる。 【思考・判断・表現】 屋根下地や仕上げ材の性質や形状について自らの考えを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 建築法規や快適な室内環境を得るためや省エネ対策について関心を持ち、主体的に探求しようとしている。	○	○	○	6
	H	第2章 木構造 【知識及び技能】 木構造の役割・重要性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 軸組とは建築物のどの部分の骨組であるかを図や視覚教材。 【学びに向かう力、人間性等】 平屋建軸組から2階建軸組全体の骨組の構成法について関心を持ち、主体的に探求しようとしている。	・指導事項：内部仕上、床、壁、天井、間仕切壁開口部、床の間、床脇、書院、押入れ、物入、縁側、枠組構法 ・教材 図説 建築資料集 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 内部仕上は、各室の用途・部位に適した性能を持つ材料について、それぞれの役割を理解させる。 【思考・判断・表現】 室内空気汚染の原因について自らの考えを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 我が国の伝統的な内部仕上について関心を持ち、主体的に探求しようとしている。	○	○	○	3
		定期考査				○	○	○
合計								
70								

年間授業計画

墨田工科高等学校

教 科： 工業（建築） 科 目： 建築構造設計

教科 工業（建築） 科目 建築構造設計

単位数： 1 単位

対象学年組： 第 1 学年 5 組～ 組

使用教科書： （ 実教出版 建築構造設計 ）

教科 工業（建築） の目標：

【知 識 及 び 技 能】 基礎的な知識と技術を身につけ、工業の発展と環境・資源などとの調和のとれたありかたを理解させる。

【思考力、判断力、表現力等】 建築に関する諸問題の適切な解決を目指し、広い視野からみずから考える能力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】 建築に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組む姿勢を構築する。

科目 建築構造設計 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
建築構造設計に関する基礎的・基本的な知識と技術およびその手順を身につけ、その技術を活用し建築物の安全性に対して合理的に考えることができる。	建築物全体の安全性に関して思考を深め、構造設計に関する基礎的・基本的な知識と技術を基に、技術者として適切に判断・表現する創造的な能力を身につける。	建築物全体の安全性に関して思考を深め、構造設計に関する基礎的・基本的な知識と技術を基に、技術者として適切に判断・表現する創造的な能力を身につける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	建築物に働く力、力の基本 【知識及び技能】 建築構造設計に関する基礎的・基本的な知識と技術およびその手順を身につけ、その技術を活用し建築物の安全性に対して合理的に考え、構造物を注意深く考察し、建築物に働くさまざまな力の基本的な概念を的確に理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 建築物に働くさまざまな力を分析し、力学的な特徴を直感的に判断し安全で合理的な構造物について自らの考えを表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 建築物に働くさまざまな力の取り扱い方や建築物の安全性および合理的な構造設計について関心を持ち、主体的に探求しようとしている。	・指導事項 力の基本 ・力 ・力の合成と分解 ・力の釣合い ・教材 基礎から学ぶ構造設計	【知識・技能】 構造物を注意深く考察し、建築物に働くさまざまな力の基本的な概念を的確に理解している。 【思考・判断・表現】 建築物に働くさまざまな力を分析し、力学的な特徴を直感的に判断し安全で合理的な構造物について自らの考えを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 建築物に働くさまざまな力の取り扱い方や建築物の安全性および合理的な構造設計について関心を持ち、主体的に探求しようとしている。	○	○	○	1
	構造物と荷重および外力 【知識・技能】 ・移動支点、回転支点および固定支点の特徴を理解し、その知識を活用し力学上の表現で表すことができる。 ・荷重および外力の働く状態をわかりやすく表現することができる。 【思考・判断・表現】 支点および節点について理解を深め、実際の構造と力学上の仮定や設定の違いを合理的に判断・表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 構造物と荷重および外力に関心を持ち、実際の構造物の支点および節点と力学上の仮定について主体的に考察しようとしている。	・指導事項 構造物と荷重および外力 ・支点と節点 ・荷重および外力 ・教材 基礎から学ぶ構造設計	【知識・技能】 ・移動支点、回転支点および固定支点の状態を理解し、その知識を活用し力学上の表現で表すことができる。 ・荷重および外力の働く状態をわかりやすく表現することができる。 【思考・判断・表現】 支点および節点について理解を深め、実際の構造と力学上の仮定や設定の違いを合理的に判断・表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 構造物と荷重および外力に関心を持ち、実際の構造物の支点および節点と力学上の仮定について主体的に考察しようとしている。	○	○	○	1
	定期考査						
	4節 反力 【知識及び技能】 ・構造物の働く力と支点に生じる力の釣合い関係を理解している。 ・力の釣合条件から反力求める知識を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 構造物に働く荷重と支点に生じる反力の関係を考察し、力の釣合条件から合理的に判断・表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 構造物を支える支点と反力に関心を持ち、その支点と反力の関係を主体的に考察しようとしている。	・指導事項 反力の求め方 ・教材 基礎から学ぶ構造設計	【知識・技能】 ・荷重と反力の関係を理解し、その知識を活用し力の釣合条件、反力を理解し、求めることができる。 ・求めた反力を的確に表現することができる。 【思考・判断・表現】 ・構造物に働く荷重と支点に生じる反力の関係を考察し、力の釣合条件から合理的に判断・表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 構造物を支える支点と反力に関心を持ち、その支点と反力の関係を主体的に考察しようとしている。				9
	定期考査			○	○	○	1

2 学 期	1.節 反力 【知識及び技能】 ・ 構造物の働く力と支点に生じる力の釣合い関係を理解している。 ・ 力の釣合条件から反力求める知識を身につけている。 【思考力・判断力・表現力等】 ・ 構造物に働く力と荷重と支点に生じる反力の関係を考察し、力の釣合条件から合理的に判断・表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 構造物を支える支点と反力に関心を持ち、その支点と反力の関係を主体的に考察しようとしている。	・ 指導事項 反力の求め方 ・ 教材 基礎から学ぶ構造設計	【知識・技能】 ・ 荷重と反力の関係を理解し、その知識を活用し力の釣合条件、反力を理解し、求めることができる。 ・ 求めた反力を的確に表現することができる。 【思考・判断・表現】 ・ 構造物に働く力と荷重と支点に生じる反力の関係を考察し、力の釣合条件から合理的に判断・表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 構造物を支える支点と反力に関心を持ち、その支点と反力の関係を主体的に考察しようとしている。	○	○	○	13	
	定期考査							
	定期考査				○	○	○	1
3 学 期	1.節 反力 【知識及び技能】 ・ 構造物の働く力と支点に生じる力の釣合い関係を理解している。 ・ 力の釣合条件から反力求める知識を身につけている。 【思考力・判断力・表現力等】 ・ 構造物に働く力と荷重と支点に生じる反力の関係を考察し、力の釣合条件から合理的に判断・表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 構造物を支える支点と反力に関心を持ち、その支点と反力の関係を主体的に考察しようとしている。	・ 指導事項 反力の求め方 ・ 教材 基礎から学ぶ構造設計	【知識・技能】 ・ 荷重と反力の関係を理解し、その知識を活用し力の釣合条件、反力を理解し、求めることができる。 ・ 求めた反力を的確に表現することができる。 【思考・判断・表現】 ・ 構造物に働く力と荷重と支点に生じる反力の関係を考察し、力の釣合条件から合理的に判断・表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 構造物を支える支点と反力に関心を持ち、その支点と反力の関係を主体的に考察しようとしている。	○	○	○	8	
	定期考査							
	定期考査				○	○	○	1
合計								35

年間授業計画

墨田工科高等学校

教科：工業（建築） 科目：建築実習

教科 工業（建築） 科目 建築実習

単位数：3 単位

対象学年組：第 2 学年 5 組～ 組

使用教科書：（ 自校作成資料 ）

教科 工業（建築）

の目標：

【知識及び技能】

基礎的な知識と技術を身につけ、工業の発展と環境・資源などとの調和のとれたありかたを理解させる。

【思考力、判断力、表現力等】

建築に関する諸問題の適切な解決を目指し、広い視野からみずから考える能力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】

建築に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組む姿勢を構築する。

科目 建築実習

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
工業の建築分野に関する基礎的な技術を身につけ、安全や環境に配慮し、ものづくりを合理的に計画し、実際の仕事を適切に処理する技能を身につける。	基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し、その結果を的確に表現する能力を身につける。	社会の発展をはかる創造的、実践的な態度を身に着けるとともに、あきらめない忍耐力を習得させる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学 期	①基礎実習 【知識及び技能】安全衛生の心得や作業を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】安全衛生の心得や作業を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】安全衛生の心得や作業を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【知識及び技能】安全衛生の心得や作業を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】安全衛生の心得や作業を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】安全衛生の心得や作業を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。	基礎実習Ⅰ実習 ・安全衛生 ・枠組足場組立解体 ・ブタケット足場組立解体 ・鉄筋組立・型枠組立解体	【知識及び技能】安全衛生の心得や作業を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】安全衛生の心得や作業を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】安全衛生の心得や作業を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【知識及び技能】安全衛生の心得や作業を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】安全衛生の心得や作業を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】安全衛生の心得や作業を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。	○	○	○	15	
	②材料実習 【知識及び技能】与えられた条件と環境において、合理的な計画を計画し、実験装置の操作と観測を行い、得られたデータを適切に処理し、その成果を図・表に表す技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】建築実習Ⅰ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】建築実習Ⅰ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【知識及び技能】建築実習Ⅰ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】建築実習Ⅰ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】建築実習Ⅰ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。	②材料実習 ・骨材密度試験・骨材のふるいわけ・単位容積重量・コンクリートの調合設計・セメントの強度試験・コンクリートの圧縮試験・鉄筋引張り試験・木材の圧縮・引張り試験	【知識及び技能】与えられた条件と環境において、合理的な計画を計画し、実験装置の操作と観測を行い、得られたデータを適切に処理し、その成果を図・表に表す技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】建築実習Ⅰ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】建築実習Ⅰ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【知識及び技能】建築実習Ⅰ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】建築実習Ⅰ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】建築実習Ⅰ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。	○	○	○	12	
	定期検査（なし）							
	③造形実習 建築ベースの基礎・着色	【知識及び技能】建築実習Ⅰ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】建築実習Ⅰ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】建築実習Ⅰ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【知識及び技能】建築実習Ⅰ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】建築実習Ⅰ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】建築実習Ⅰ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。	○	○	○	12		
2 学 期	①基礎実習 【知識及び技能】安全衛生の心得や作業を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】安全衛生の心得や作業を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】安全衛生の心得や作業を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【知識及び技能】安全衛生の心得や作業を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】安全衛生の心得や作業を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】安全衛生の心得や作業を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。	基礎実習Ⅱ実習 ・安全衛生 ・枠組足場組立解体 ・ブタケット足場組立解体 ・鉄筋組立・型枠組立解体	【知識及び技能】安全衛生の心得や作業を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】安全衛生の心得や作業を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】安全衛生の心得や作業を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【知識及び技能】安全衛生の心得や作業を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】安全衛生の心得や作業を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】安全衛生の心得や作業を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。	○	○	○	12	
	②材料実習 【知識及び技能】与えられた条件と環境において、合理的な計画を計画し、実験装置の操作と観測を行い、得られたデータを適切に処理し、その成果を図・表に表す技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】建築実習Ⅱ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】建築実習Ⅱ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【知識及び技能】建築実習Ⅱ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】建築実習Ⅱ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】建築実習Ⅱ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。	②材料実習 ・骨材密度試験・骨材のふるいわけ・単位容積重量・コンクリートの調合設計・セメントの強度試験・コンクリートの圧縮試験・鉄筋引張り試験・木材の圧縮・引張り試験	【知識及び技能】与えられた条件と環境において、合理的な計画を計画し、実験装置の操作と観測を行い、得られたデータを適切に処理し、その成果を図・表に表す技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】建築実習Ⅱ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】建築実習Ⅱ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【知識及び技能】建築実習Ⅱ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】建築実習Ⅱ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】建築実習Ⅱ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。	○	○	○	12	
	定期検査（なし）							
	③造形実習 建築ベースの基礎・着色	【知識及び技能】建築実習Ⅱ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】建築実習Ⅱ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】建築実習Ⅱ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【知識及び技能】建築実習Ⅱ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】建築実習Ⅱ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】建築実習Ⅱ実習を通して、安全衛生に配慮し、100%を履修し、全期間に協定する技能を身に付けている。	○	○	○	12		

[illegible]

年間授業計画

墨田工科高等学校

教 科： 工業（建築） 科 目： 建築製図

対象学年組： 第 2 学年 5 組

使用教科書： （ 実教出版 建築設計製図 ）

教科 工業（建築） の目標：

- 【知 識 及 び 技 能】 基礎的な知識と技術を身につけ、工業の発展と環境・資源などとの調和のとれたありかたを理解させる。
- 【思考力、判断力、表現力等】 建築に関する諸問題の適切な解決を目指し、広い視野からみずから考える能力を身につける。
- 【学びに向かう力、人間性等】 建築に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組む姿勢を構築する。

科目 建築製図 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
建築設計製図に関する学習や作図・課題演習を通して、建築設計製図に関する基本的な概念や総合的な把握の仕方を理解し、各種建築工事における設計図書の意義や役割、作図手順などの知識を身につけているとともに、創意工夫して表現する設計製図の技能を身につけている。	各種建築工事に使用される設計図書作成に関する諸問題を、総合的な見地からの確に把握し考察を深め、建築製図の概要、製図規約、基本製図、平屋建専用住宅設計製図における基礎的・基本的な知識を活用して適切に思考・判断し、創意工夫した製図法で的確に表現する力を身につけている。	各種建築工事に使用される設計図書を作成することに興味・関心を持ち、建築製図の概要、製図規約、基本製図、平屋建専用住宅設計製図の意義や役割の理解および諸問題の解決を目指して、主体的に学習に取り組むとともに、建築技術者としての望ましい心構えや態度を身につけている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価基準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 2 階建専用住宅 【知識及び技能】 2 階建専用住宅の設計条件や設計の要点を理解し、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む知識・技能を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 2 階建専用住宅の設計条件や設計の要点を常に思考・判断し、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む行動力を身につけさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 2 階建専用住宅の設計条件や設計の要点に興味・関心を持ち、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む態度を身につけさせる。	・指導事項 2 階建専用住宅 ・教材 プリント ・一人 1 台端末の活用 等	【知識・技能】 2 階建専用住宅の設計条件や設計の要点を理解し、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む知識・技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 2 階建専用住宅の設計条件や設計の要点を常に思考・判断し、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む行動力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 2 階建専用住宅の設計条件や設計の要点に興味・関心を持ち、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む態度を身につけている。	○	○	○	18
	定期考査（なし）						
	B 2 階建専用住宅自由設計 【知識及び技能】 2 階建専用住宅の設計条件や設計の要点を理解し、自ら住宅を考え、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む知識・技能を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 2 階建専用住宅の設計条件や設計の要点を常に思考・判断し、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む行動力を身につけさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 2 階建専用住宅の設計条件や設計の要点に興味・関心を持ち、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む態度を身につけさせる。	・指導事項 2 階建専用住宅自由設計 ・教材 プリント ・一人 1 台端末の活用 等	【知識・技能】 2 階建専用住宅の設計条件や設計の要点を理解し、自ら住宅を考え、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む知識・技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 自ら設計した 2 階建専用住宅の設計条件や設計の要点を常に思考・判断し、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む行動力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 2 階建専用住宅の設計条件や設計の要点に興味・関心を持ち、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む態度を身につけている。	○	○	○	21
	定期考査（なし）						

2 学 期	C 鉄筋コンクリート構造 【知識及び技能】 鉄筋コンクリート構造のもつ特殊性を理解し、設計の面に活用したり応用する創造的な知識・技能を身につけさせる。 【思考力・判断力・表現力等】 鉄筋コンクリート構造のもつ特殊性を常に思考・判断し、設計の面に活用したり応用する創造的な行動力を身につけさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 鉄筋コンクリート構造のもつ特殊性に興味・関心をもち、設計の面に活用したり応用する創造的な態度を身につけさせる。	・指導事項 鉄筋コンクリート構造の設計製図 ・教材 プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 鉄筋コンクリート構造のもつ特殊性を理解し、設計の面に活用したり応用する創造的な知識・技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 鉄筋コンクリート構造のもつ特殊性を常に思考・判断し、設計の面に活用したり応用する創造的な行動力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 鉄筋コンクリート構造のもつ特殊性に興味・関心をもち、設計の面に活用したり応用する創造的な態度を身につけている。	○	○	○	24
	定期考査（なし）						
	C 鉄筋コンクリート構造 【知識及び技能】 鉄筋コンクリート構造のもつ特殊性を理解し、設計の面に活用したり応用する創造的な知識・技能を身につけさせる。 【思考力・判断力・表現力等】 鉄筋コンクリート構造のもつ特殊性を常に思考・判断し、設計の面に活用したり応用する創造的な行動力を身につけさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 鉄筋コンクリート構造のもつ特殊性に興味・関心をもち、設計の面に活用したり応用する創造的な態度を身につけさせる。	・指導事項 鉄筋コンクリート構造の設計製図 ・教材 プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 鉄筋コンクリート構造のもつ特殊性を理解し、設計の面に活用したり応用する創造的な知識・技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 鉄筋コンクリート構造のもつ特殊性を常に思考・判断し、設計の面に活用したり応用する創造的な行動力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 鉄筋コンクリート構造のもつ特殊性に興味・関心をもち、設計の面に活用したり応用する創造的な態度を身につけている。	○	○	○	24
定期考査（なし）							
3 学 期	D 鋼構造の設計製図 【知識及び技能】 鋼構造の建築物の骨組形式、使用する鋼材、接合方法などを理解し、使用目的にあった適切な構造選択の判断ができるよう意欲的に取り組む知識・技能を身につけさせる。 【思考力・判断力・表現力等】 鋼構造の設計の基礎知識と、鋼構造の一般図と構造図の基本的な図面のかき方（主要構造材・補助構造材・仕上材の順にかく）を常に思考・判断し、鋼構造の製図法の理解に意欲的に取り組むとともに、実践的な行動力を身につけさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 図面の種類とその縮尺、部材の組立・接合の方法と表現、仕上材の取りつけ方について興味・関心をもち、適切な図面表現に意欲的に取り組むとともに、実践的な態度を身につけさせる。	・指導事項 鋼構造の設計製図 ・教材 プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 鋼構造の建築物の骨組形式、使用する鋼材、接合方法などを理解し、使用目的にあった適切な構造選択の判断ができるよう意欲的に取り組む知識・技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 鋼構造の設計の基礎知識と、鋼構造の一般図と構造図の基本的な図面のかき方（主要構造材・補助構造材・仕上材の順にかく）を常に思考・判断し、鋼構造の製図法の理解に意欲的に取り組むとともに、実践的な行動力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 図面の種類とその縮尺、部材の組立・接合の方法と表現、仕上材の取りつけ方について興味・関心をもち、適切な図面表現に意欲的に取り組むとともに、実践的な態度を身につけている。	○	○	○	18
	定期考査（なし）						
							合計
							105

年間授業計画

墨田工科高等学校

教科 工業（建築） 科目 建築計画A

教科： 工業（建築） 科目： 建築計画A 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年 5 組

使用教科書： （ 実教出版「建築計画」 ）

教科 工業（建築） の目標：

- 【知識及び技能】 基礎的な知識と技術を身につけ、工業の発展と環境・資源などとの調和のとれたありかたを理解させる。
- 【思考力、判断力、表現力等】 建築に関する諸問題の適切な解決を目指し、広い視野からみずから考える能力を身につける。
- 【学びに向かう力、人間性等】 建築に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組む姿勢を構築する。

科目 建築計画A の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
住宅の計画、各種建築物の計画、都市と地域の計画、建築の移り変わりなどに関する基本的な知識と技術を身につけさせる。	・各分野の知識と技術を活用し、環境に配慮した安全で快適な建築物を合理的かつ創造的に計画する力を身につけさせる。	粘り強く課題に取り組み、演習課題・考査を通じて、自己の学習を評価し、改善につなげる力を身につけさせる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	住宅の計画：住宅の意義・計画の進め方 【知・技】標準的な独立住宅について計画の進め方を理解させる。 【思、判、表】必要と思われる内容を自ら判断し記録させる。 【学、人】粘り強く学習に取り組ませる。	・指導事項：教科書の内容を理解させ、演習ノートで理解度を確かめる。 ・教材：建築計画演習ノート ・一人1台端末の活用 等	【知・技】標準的な独立住宅について計画の進め方を理解している。 【思・判・表】必要と思われる内容を自ら判断し記録出来る。 【態】粘り強く学習に取り組むことが出来る。	○	○	○	6
	住宅の計画：全体計画 【知・技】設計への具体化について理解させる 【思、判、表】必要と思われる内容を自ら判断し記録させる。 【学、人】粘り強く学習に取り組ませる。	・指導事項：教科書の内容を理解させ、演習ノートで理解度を確かめる。 ・教材：建築計画演習ノート ・一人1台端末の活用 等	【知・技】設計への具体化について理解している。 【思・判・表】必要と思われる内容を自ら判断し記録出来る。 【態】粘り強く学習に取り組むことが出来る。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	住宅の計画：各部の計画 【知・技】さまざまな条件に対応した各室の計画方法を理解させる。 【思、判、表】必要と思われる内容を自ら判断し記録させる。 【学、人】粘り強く学習に取り組ませる。	・指導事項：教科書の内容を理解させ、演習ノートで理解度を確かめる。 ・教材：建築計画演習ノート ・一人1台端末の活用 等	【知・技】さまざまな条件に対応した各室の計画方法を理解している。 【思・判・表】必要と思われる内容を自ら判断し記録出来る。 【態】粘り強く学習に取り組むことが出来る。	○	○	○	6
	住宅の計画：演習 【知・技】計画の順序やエスキスの表現方法を理解させる。 【思、判、表】住宅の計画を思考錯誤し、エスキスで表現させる。 【学、人】粘り強く取り組みエスキスを完成させる。	・指導事項：教科書の例題で学習し、実際にエスキスに取り組ませる。 ・教材：建築計画演習ノート ・一人1台端末の活用 等	【知・技】計画の順序やエスキスの表現方法を理解している。 【思・判・表】住宅の計画を思考錯誤し、エスキスで表現出来る。 【態】粘り強く取り組みエスキスを完成出来る。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	集合住宅の計画 【知・技】集合住宅の計画の方法について理解させる。 【思、判、表】学習内容の要点をまとめ、他者に伝えさせる。 【学、人】粘り強く学習に取り組ませる。	・指導事項：独立住宅と関連および相違点を認識させながら指導する。 ・教材：建築計画演習ノート ・一人1台端末の活用 等	【知・技】集合住宅の計画の方法について理解している。 【思・判・表】学習内容の要点をまとめ、他者に伝えることが出来る。 【態】粘り強く学習に取り組むことが出来る。	○	○	○	6
2 学 期	事務所の計画 【知・技】事務所の計画の方法について理解させる。 【思、判、表】学習内容の要点をまとめ、他者に伝えさせる。 【学、人】粘り強く学習に取り組ませる。	・指導事項：建築構造・建築設計製図と関連させながら指導する。 ・教材：建築計画演習ノート ・一人1台端末の活用 等	【知・技】事務所の計画の方法について理解している。 【思・判・表】学習内容の要点をまとめ、他者に伝えることが出来る。 【態】粘り強く学習に取り組むことが出来る。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	小学校の計画 【知・技】小学校の計画の方法について理解させる。 【思、判、表】学習内容の要点をまとめ、他者に伝えさせる。 【学、人】粘り強く学習に取り組ませる。	・指導事項：建築構造・建築設計製図と関連させながら指導する。 ・教材：建築計画演習ノート ・一人1台端末の活用 等	【知・技】小学校の計画の方法について理解している。 【思・判・表】学習内容の要点をまとめ、他者に伝えることが出来る。 【態】粘り強く学習に取り組むことが出来る。	○	○	○	6
	都市と地域の計画 【知・技】都市計画の基本的なしくみ・進め方・配慮すべき事項等を理解させる。 【思、判、表】学習内容の要点をまとめ、他者に伝えさせる。 【学、人】粘り強く学習に取り組ませる。	・指導事項：自分たちが暮らす地域と関連させて指導する。 ・教材：建築計画演習ノート ・一人1台端末の活用 等	【知・技】都市計画の基本的なしくみ・進め方・配慮すべき事項等を理解している。 【思・判・表】学習内容の要点をまとめ、他者に伝えることが出来る。 【態】粘り強く学習に取り組むことが出来る。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1

3 学 期	日本の建築（近世まで） 【知・技】日本の住宅・宗教建築・都市の移り変わりおよび各時代の建築様式の特徴を理解させる。 【思・判・表】著名な建築物を調べ、まとめ、発表させる。 【学・人】粘り強く学習に取り組ませる。	・指導事項：画像・映像など視覚的教材を活用して理解をはかる。 ・教材：建築計画演習ノート、DVD、youtube等 ・一人1台端末の活用 等	【知・技】住宅・宗教建築・都市の移り変わりおよび各時代の建築様式の特徴を理解している。 【思・判・表】著名な建築物を調べ、まとめ、発表することが出来る。 【態】粘り強く学習に取り組むことが出来る。	○	○	○	6
	西洋の建築（近世まで） 【知・技】西洋の代表的な地域・時代の建築の移り変わりおよび建築様式の特徴を理解させる。 【思・判・表】著名な建築物を調べ、まとめ、発表させる。 【学・人】粘り強く学習に取り組ませる。	・指導事項：画像・映像など視覚的教材を活用して理解をはかる。 ・教材：建築計画演習ノート、DVD、youtube等 ・一人1台端末の活用 等	【知・技】代表的な地域・時代の建築の移り変わりおよび建築様式の特徴を理解している。 【思・判・表】著名な建築物を調べ、まとめ、発表することが出来る。 【態】粘り強く学習に取り組むことが出来る。	○	○	○	6
	近現代の建築（近世まで） 【知・技】近代建築運動の展開・現代建築の時代背景および各時代の建築的特徴を理解させる。 【思・判・表】近隣の近現代建築物を訪れ、調査し、まとめ、発表させる。 【学・人】粘り強く学習に取り組ませる。	・指導事項：画像・映像など視覚的教材を活用して理解をはかる。 ・教材：建築計画演習ノート、DVD、youtube等 ・一人1台端末の活用 等	【知・技】近代建築運動の展開・現代建築の時代背景および各時代の建築的特徴を理解している。 【思・判・表】近隣の近現代建築物を訪れ、調査し、まとめ、発表することが出来る。 【態】粘り強く学習に取り組むことが出来る。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
							合計
							70

教科 工業（建築） 科目 建築計画演習A

單位數： 2 單位

教科 工業（建築） の目標：

の目標：

楚的な知識

【学びに向かう力 人間性等】 建築に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組む姿勢を構築する。

【学習に向かう方、人間性等】建築に必要 関心を持つ、その教育向上をのこして意欲的に取り組む姿勢を育成する。

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
建築計画・建築構造・建築製図で学ぶ知識・技能を踏まえ、演習課題を通じて建築物の設計に必要な立体造形感覚を身につける。	課題の設計条件について試行錯誤を繰り返してまとめ、作品製作につなげる。	粘り強く課題に取り組むとともに、プレゼンテーションを通じて、自己の学習を評価し、改善につなげられるようになる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	・空間構成表現①－1 【知識及び技能】 Minecraft educationを活用させる。 【思考力、判断力、表現力等】 Minecraft educationを用いて、平屋建ての簡単な空間構成を製作させる。 【学びに向かう力、人間性等】 製作した作品の特徴をプレゼンテーションで伝える力を身につけさせる。	・指導事項：壁・屋根・開口部・家具で空間を構成する。 ・教材：Minecraft education make a simple house ・一人1台端末の活用：あり（課題製作およびプレゼンテーション）	【知識・技能】 Minecraft educationを活用出来る。 【思考・判断・表現】 平屋建ての簡単な空間構成を自ら考えて製作出来る。 【主体的に学習に取り組む態度】 プレゼンテーションで作品の特徴を伝えることが出来る。自己の学習を評価し、改善点を挙げられる。	○	○	○	6
	・空間構成表現①－2 【知識及び技能】 設計図面を読み取り、Minecraft educationを活用させる。 【思考力、判断力、表現力等】 Minecraft educationを用いて、設計製図例に造3階建ての空間構成を製作させる。 【学びに向かう力、人間性等】 製作した作品の特徴をプレゼンテーションで伝える力を身につけさせる。	・指導事項：鉄筋コンクリート造の知識を活用する。3階建ての上下階の空間構成を整合性のあるものとする。 ・教材：建築設計製図 RC造3階建て店舗付き事務所＋Minecraft education ・一人1台端末の活用：あり（課題製作およびプレゼンテーション）	【知識・技能】 設計図面を読み取り、Minecraft educationを活用出来る。 【思考・判断・表現】 製図表現との違いを認識し、3階建ての建築物をMinecraft educationで製作出来る。 【主体的に学習に取り組む態度】 プレゼンテーションで作品の特徴を伝えることが出来る。自己の自己の学習を評価し、改善につなげられる。	○	○	○	10
	・空間構成表現②－1 【知識及び技能】 LEGO Architectureを活用させる。 【思考力、判断力、表現力等】 LEGO Architectureを用いて、さまざまな空間構成を製作させる。 【学びに向かう力、人間性等】 製作した作品の特徴をプレゼンテーションで伝える力を身につけさせる。	・指導事項：各課題について発想を表現に変換する。 ・教材：LEGO Architecture Abstraction Scale Space and Section Modules and Repetition ・一人1台端末の活用：あり（プレゼンテーション）	【知識・技能】 LEGO Architectureを活用出来る。 【思考・判断・表現】 与えられたテーマについて自ら考えて空間構成を製作出来る。 【主体的に学習に取り組む態度】 プレゼンテーションで作品の特徴を伝えることが出来る。自己の学習を評価し、改善点を挙げられる。	○	○	○	8
2 学 期	・空間構成表現②－2 【知識及び技能】 LEGO Architectureを活用させる。 【思考力、判断力、表現力等】 LEGO Architectureを用いて、さまざまな空間構成を製作させる。 【学びに向かう力、人間性等】 製作した作品の特徴をプレゼンテーションで伝える力を身につけさせる。	・指導事項：各課題について発想を表現に変換する。 ・教材：LEGO Architecture Surface Mass and Density Symetry Building Techniques ・一人1台端末の活用：あり（プレゼンテーション）	【知識・技能】 LEGO Architectureを活用出来る。 【思考・判断・表現】 与えられたテーマについて自ら考えて空間構成を製作出来る。 【主体的に学習に取り組む態度】 プレゼンテーションで作品の特徴を伝えることが出来る。自己の学習を評価し、改善につなげられる。	○	○	○	8
	空間構成表現③－1 【知識及び技能】 設計課題からコンセプトをつくり、エスキスにまとめる。 【思考力、判断力、表現力等】 コンセプトをLEGO Architectureで、空間構成をMinecraft educationで表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 製作した作品の特徴をプレゼンテーションで伝える力を身につけさせる。	・指導事項：設計コンクール課題をエスキスし、コンセプトをLEGO Architectureで、空間構成をMinecraft educationで表現する。 ・教材： 設計コンクール課題（未定） Minecraft education LEGO architecture ・一人1台端末の活用：あり（課題製作およびプレゼンテーション）	【知識・技能】 設計課題からコンセプトをつくり、エスキスにまとめることが出来る。 【思考・判断・表現】 コンセプトをLEGO Architectureで、空間構成をMinecraft educationで表現出来る。 【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く課題に取り組む課題を完成させ、プレゼンテーションで作品の特徴を伝えることが出来る。自己の学習を評価し、改善点を挙げられる。	○	○	○	20
3 学 期	空間構成表現③－2 【知識及び技能】 BIMソフトを活用させる。 【思考力、判断力、表現力等】 BIMソフトを用いてエスキスをモデリングさせる。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項：BIMの操作。 ・教材：設計コンクール課題（未定） BIMソフト（REVIT） ・建築科CAD室端末を使用する。	【知識・技能】 BIMソフトを活用出来る。 【思考・判断・表現】 BIMソフトを用いてエスキスをモデリング出来る。 【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く課題に取り組む課題を完成させることが出来る。自己の学習を評価し、改善点を挙げられる。	○	○	○	10
	空間構成表現③－3 【知識及び技能】 レンダリングソフト・VRゴーグルを活用させる。 【思考力、判断力、表現力等】 BIMのモデリングデータをレンダリングで表現させる。VR空間で体験する。 【学びに向かう力、人間性等】 製作した作品の特徴をプレゼンテーションで伝える力を身につけさせる。	・指導事項：レンダリング・VR体験 ・教材：設計コンクール課題（未定） レンダリングソフト（Twinmotion） VRゴーグル（MetaQuest 2） ・建築科CAD室端末を使用する。	【知識・技能】 レンダリングソフトを活用出来る。VRゴーグルを使用出来る。 【思考・判断・表現】 BIMのモデリングデータをレンダリングで表現出来る。 【主体的に学習に取り組む態度】 製作した作品の特徴をプレゼンテーションで伝えることが出来る。自己の学習を評価し、改善点を挙げられる。	○	○	○	8
							合計

70

年間授業計画

墨田工科高等学校

教科：工業（建築） 科目：課題研究

教科 工業（建築） 科目 課題研究

単位数：3 単位

対象学年組：第 3 学年 5 組～ 組

使用教科書：（ 自校作成資料 ）

教科 工業（建築） の目標：

【知識及び技能】 基礎的な知識と技術を身につけ、工業の発展と環境・資源などとの調和のとれたありかたを理解させる。

【思考力、判断力、表現力等】 建築に関する諸問題の適切な解決を目指し、広い視野からみずから考える能力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】 建築に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組む姿勢を構築する。

科目 課題研究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
工業の建築分野に関する基礎的な技術を身につけ、安全や環境に配慮し、ものづくりを合理的に計画し、実際の仕事を適切に処理する技能を身につける。	基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し、その結果を的確に表現する能力を身につける。	社会の発展をはかる創造的、実践的な態度を身に着けるとともに、あきらめない忍耐力を習得させる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	B①B④⑤⑥に分類して少人数で実施 B①家具製作 【知識及び技能】 家具製作の製作を通して、加工手順や安全性に配慮し、設計・製作工程を合理的に計画・実施できる技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 家具製作を通して、木材の性質を学んだうえで、各部材の望ましい加工方法を思考・判断し、効率よい組立・解体を創造し、表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 家具製作を通して、建築環境や建築物の形態、建築に関する基礎的な技術に関心を持ち、意欲的に学習に取り組み、安全で合理的な製作を工夫する実践的な態度を身に付けさせる。	B①家具製作 ・木製ディスプレイ台・テーブル等の製作	【知識及び技能】 家具製作の製作を通して、加工手順や安全性に配慮し、設計・製作工程を合理的に計画・実施できる技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 家具製作を通して、木材の性質を学んだうえで、各部材の望ましい加工方法を思考・判断し、効率よい組立・解体を創造し、表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 家具の製作に関心を持ち、意欲的に学習に取り組み、安全で合理的な製作を工夫する実践的な態度を身に付けている。	○	○	○	45
	B②木材手加工 【知識及び技能】 与えられた条件や環境において、合理的な計画を計画し、実機設備の操作を制御を行い、与えられたデータを適切に処理し、その成果を図・表に表す技能を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 建築材料に関する基礎的な技術について、適切に思考・判断し、さまざまな条件や環境における計画方法を選択し、表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 建築材料に関する基礎的な知識について関心を持ち、意欲的に実験設備を活用して得られたデータより創造的、実践的な態度を身に付けさせる。	B②木材の手加工 木工手道具による仕口	【知識及び技能】 木材の手加工を行うことを通じて、加工手順や安全性に配慮し、設計・製作工程を合理的に計画・実施できる技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 木材の手加工を行うことを通じて、木材の性質を学んだうえで、各部材の望ましい加工方法を思考・判断し、効率よい組立・解体を創造し、表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 木材の手加工での製作に関する知識や技術および基礎的な加工技術に関心を持ち、ものづくりに意欲的に取り組み、安全で合理的な製作を工夫する実践的な態度を身に付けている。	○	○	○	
	定期考査（なし）						
	B③設計競技参加 【知識及び技能】 「表現力（プレゼン）作成」 【思考力、判断力、表現力等】 「テーマを把握する力」を育てる」「提案する力を育てる」「具体的に表現する力を育てる」 【学びに向かう力、人間性等】 「自主的・主体的に取組む力を育てる」	B③設計競技参加	【知識及び技能】 「表現力（プレゼン）作成」 【思考力、判断力、表現力等】 「テーマを把握する力」を育てる」「提案する力を育てる」「具体的に表現する力を育てる」 【主体的に学習に取り組む態度】 「自主的・主体的に取組む力を育てる」	○	○	○	
	B④建築模型・模型 【知識及び技能】 模型製作を通して、安全や環境に配慮した空間を実現するための手法を身につけ、完成形を指定する技能を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 模型製作を通して、安全や環境に配慮した空間を実現するための手法を身につけ、諸条件に適合した空間を判断し、希望しやすい環境を実現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 模型製作を通して、建築環境や建築物の形態、建築に関する基礎的な技術に関心を持ち、意欲的に学習に取り組み、合理的な建築環境を工夫する実践的な態度を身に付けさせる。	B④建築模型 デジタル模型製作	【知識及び技能】 模型製作を通して、安全や環境に配慮した空間を実現するための手法を身につけ、完成形を指定する技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 模型製作を通して、安全や環境に配慮した空間を実現するための手法を身につけ、諸条件に適合した空間を判断し、希望しやすい環境を実現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 模型製作を通して、建築環境や建築物の形態、建築に関する基礎的な技術に関心を持ち、意欲的に学習に取り組み、合理的な建築環境を工夫する実践的な態度を身に付けている。	○	○	○	
	定期考査（なし）						

	B ①の4組に分かれて少人数で実施 A DE共製作 【知識及び技能】 家具製作の製作を通して、加工手順や安全性に配慮し、設計・製作工程を合理的に計画・実施できる技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 家具製作を通して、木材の性質を学んだうえで、各部材の望ましい加工方法を思考・判断し、必要により組立工程を創意工夫し、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 家具の製作に関する知識や技術および基礎的な加工技術に関心を持ち、ものづくりに意欲的に取り組み、安全で合理的な製作を工夫する実践的な態度を身につける。	D 家具製作 ・木製家具等の製作	【知識及び技能】 家具製作の製作を通して、加工手順や安全性に配慮し、設計・製作工程を合理的に計画・実施できる技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 家具製作を通して、木材の性質を学んだうえで、各部材の望ましい加工方法を思考・判断し、必要により組立工程を創意工夫し、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 家具の製作に関する知識や技術および基礎的な加工技術に関心を持ち、ものづくりに意欲的に取り組み、安全で合理的な製作を工夫する実践的な態度を身につけている。				
	B ②材の手加工 【知識及び技能】 与えられた条件と環境において、合理的な計画を行い、実験装置の操作と観察を行い、得られたデータを適切に処理し、その成果を図・表に表す技術を生かせる。 【思考力、判断力、表現力等】 建築材料に関する基礎的な技術について、適切な思考・判断し、さまざまな条件や環境における計画方法を選択し、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 建築材料に関する基礎的な知識について関心を持ち、意欲的に実験装置を活用して得られたデータより創造的、実践的な態度を身につけさせる。	②木材の手加工 木工手道具による加工技術について	【知識及び技能】 木材の手加工を行うことを通じて、加工手順や安全性に配慮し、設計・製作工程を合理的に計画・実施できる技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 木材の手加工を行うことを通じて、木材の性質を学んだうえで、各部材の望ましい加工方法を思考・判断し、必要により組立工程を創意工夫し、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 木材の手加工での製作に関する知識や技術および基礎的な加工技術に関心を持ち、ものづくりに意欲的に取り組み、安全で合理的な製作を工夫する実践的な態度を身につけている。				
2学期	定期考査（なし）						
	D 調査研究 建築物の調査研究について 【知識及び技能】 建築物の調査研究を通して、安全や環境に配慮した空間を実現するための手法を身に付け、調査方法に関する技術を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 建築物の調査研究を通して、安全や環境に配慮した空間を実現するための手法を身に付け、それぞれの諸条件に適応した空間を判断し、生活しやすい環境を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 建築物の調査研究を通して、建築環境や形態における建築物のあり方や建築に関する基礎的な技術に関心を持ち、意欲的に学習に取り組み、合理的な建築環境を工夫する実践的な態度を身につけさせる。	③調査研究 建築物の調査	【知識及び技能】 建築物の調査研究を通して、安全や環境に配慮した空間を実現するための手法を身に付け、調査方法に関する技術を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 建築物の調査研究を通して、安全や環境に配慮した空間を実現するための手法を身に付け、それぞれの諸条件に適応した空間を判断し、生活しやすい環境を考えられる。 【学びに向かう力、人間性等】 建築物の調査研究を通して、建築環境や形態における建築物のあり方や建築に関する基礎的な技術に関心を持ち、意欲的に学習に取り組み、合理的な建築環境を工夫する実践的な態度を身につけている。				
	E 建築模型 【知識及び技能】 模型製作を通して、安全や環境に配慮した空間を実現するための手法を身に付け、完成形を想定するを作成する技術を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 模型製作を通して、安全や環境に配慮した空間を実現するための手法を身に付け、諸条件に適応した空間を判断し、生活しやすい環境を構築できる。 【学びに向かう力、人間性等】 模型製作を通して、建築環境や建築物の形態、建築に関する基礎的な技術に関心を持ち、意欲的に学習に取り組み、合理的な建築環境を工夫する実践的な態度を身につける。	④建築模型 デジタル模型製作	【知識及び技能】 模型製作を通して、安全や環境に配慮した空間を実現するための手法を身に付け、完成形を想定する技術を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 模型製作を通して、安全や環境に配慮した空間を実現するための手法を身に付け、諸条件に適応した空間を判断し、生活しやすい環境を構築できる。 【学びに向かう力、人間性等】 模型製作を通して、建築環境や建築物の形態、建築に関する基礎的な技術に関心を持ち、意欲的に学習に取り組み、合理的な建築環境を工夫する実践的な態度を身につけている。				
	定期考査（なし）						
	A ①の4組に分かれて少人数で実施 A DE共製作 木製イス加工・木造輪組の実習 【知識及び技能】 木製イス加工・木造輪組の製作を通して、加工手順や安全性に配慮し、設計・製作工程を合理的に計画・実施できる技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 木製イス加工・木造輪組の製作を通して、木材の性質を学んだうえで、各部材の望ましい加工方法を思考・判断し、必要により組立工程を創意工夫し、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 木製イス加工・木造輪組の製作に関する知識や技術および基礎的な加工技術に関心を持ち、ものづくりに意欲的に取り組み、安全で合理的な製作を工夫する実践的な態度を身につける。	D 家具製作 ・木製家具製作 プレゼンテーション	【知識及び技能】 木製イス加工・木造輪組の製作を通して、加工手順や安全性に配慮し、設計・製作工程を合理的に計画・実施できる技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 木製イス加工・木造輪組の製作を通して、木材の性質を学んだうえで、各部材の望ましい加工方法を思考・判断し、必要により組立工程を創意工夫し、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 木製イス加工・木造輪組の製作に関する知識や技術および基礎的な加工技術に関心を持ち、ものづくりに意欲的に取り組み、安全で合理的な製作を工夫する実践的な態度を身につけている。				18
	B ②材の手加工 【知識及び技能】 与えられた条件と環境において、合理的な計画を行い、実験装置の操作と観察を行い、得られたデータを適切に処理し、その成果を図・表に表す技術を生かせる。 【思考力、判断力、表現力等】 建築材料に関する基礎的な技術について、適切な思考・判断し、さまざまな条件や環境における計画方法を選択し、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 建築材料に関する基礎的な知識について関心を持ち、意欲的に実験装置を活用して得られたデータより創造的、実践的な態度を身につけさせる。	②木材の手加工 木工手道具による加工技術について プレゼンテーション	【知識及び技能】 与えられた条件と環境において、合理的な計画を行い、実験装置の操作と観察を行い、得られたデータを適切に処理し、その成果を図・表に表す技術を生かしている。 【思考力、判断力、表現力等】 建築材料に関する基礎的な技術について、適切な思考・判断し、さまざまな条件や環境における計画方法を選択し、表現することが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】 建築材料に関する基礎的な知識について関心を持ち、意欲的に実験装置を活用して得られたデータより創造的、実践的な態度を身につけている。				
3学期	定期考査（なし）						
	D 調査研究 建築物の調査研究について 【知識及び技能】 建築物の調査研究を通して、安全や環境に配慮した空間を実現するための手法を身に付け、調査方法に関する技術を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 建築物の調査研究を通して、安全や環境に配慮した空間を実現するための手法を身に付け、それぞれの諸条件に適応した空間を判断し、生活しやすい環境を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 建築物の調査研究を通して、建築環境や形態における建築物のあり方や建築に関する基礎的な技術に関心を持ち、意欲的に学習に取り組み、合理的な建築環境を工夫する実践的な態度を身につける。	③調査研究 建築物の調査及びプレゼンテーション	【知識及び技能】 建築物の調査研究を通して、安全や環境に配慮した空間を実現するための手法を身に付け、調査方法に関する技術を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 建築物の調査研究を通して、安全や環境に配慮した空間を実現するための手法を身に付け、それぞれの諸条件に適応した空間を判断し、生活しやすい環境を構築できる。 【学びに向かう力、人間性等】 建築物の調査研究を通して、建築環境や形態における建築物のあり方や建築に関する基礎的な技術に関心を持ち、意欲的に学習に取り組み、合理的な建築環境を工夫する実践的な態度を身につける。				
	E 建築模型・模型 【知識及び技能】 建築模型製作を通して、安全や環境に配慮した空間を実現するための手法を身に付け、完成形を想定する技術を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 建築模型製作を通して、安全や環境に配慮した空間を実現するための手法を身に付け、それぞれの諸条件に適応した空間を判断し、生活しやすい環境を構築できる。 【学びに向かう力、人間性等】 建築模型・模型製作を通して、建築環境や建築物の形態、建築に関する基礎的な技術に関心を持ち、意欲的に学習に取り組み、合理的な建築環境を工夫する実践的な態度を身につける。	④建築模型 プレゼンテーション	【知識及び技能】 建築模型製作を通して、安全や環境に配慮した空間を実現するための手法を身に付け、完成形を想定する技術を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 建築模型製作を通して、安全や環境に配慮した空間を実現するための手法を身に付け、それぞれの諸条件に適応した空間を判断し、生活しやすい環境を構築できる。 【学びに向かう力、人間性等】 建築模型・模型製作を通して、建築環境や建築物の形態、建築に関する基礎的な技術に関心を持ち、意欲的に学習に取り組み、合理的な建築環境を工夫する実践的な態度を身につける。				
	定期考査（なし）						
							合計

105

年間授業計画

墨田工科高等学校

教科 工業（建築）

科目 建築実習

教 科： 工業（建築）

科 目： 建築実習

単位数： 3

単位

対象学年組：第 3 学年 5 組～ 組

使用教科書：（ 自校作成資料 ）

教科 工業（建築）

の目標：

【知識及び技能】

基礎的な知識と技術を身につけ、工業の発展と環境・資源などとの調和のとれたありかたを理解させる。

【思考力、判断力、表現力等】

建築に関する諸問題の適切な解決を目指し、広い視野からみずから考える能力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】

建築に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組む姿勢を構築する。

科目 建築実習

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
工業の建築分野に関する基礎的な技術を身につけ、安全や環境に配慮し、ものづくりを合理的に計画し、実際の仕事を適切に処理する技能を身につける。	基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し、その結果を的確に表現する能力を身につける。	社会の発展をはかる創造的、実践的な態度を身に着けるとともに、あきらめない忍耐力を習得させる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	8 建築施工実習①の資材下配り・クロス貼り 【知識及び技能】内装仕上げの作業を通して、安全性に配慮し、図面を理解し、合理的に施工できる技術を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】内装仕上げ作業を通して、仕上げ施工品質の重要性を学んだうえで、望ましい施工方法を思考・判断し、効率よく組立工程を創設工夫し、完成させる。 【学びに向かう力、人間性等】建築施工に意欲的に取り組み、安全で合理的な作業を実施する実践的な態度を身につける。	グリーンデザイン 建築施工実習 ・内装仕上げ（石膏ボード貼り・クロス貼り）	4 建築施工実習 【知識及び技能】内装仕上げの作業を通して、安全性に配慮し、図面を理解し、合理的に施工できる技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】内装仕上げの組立作業を通して、仕上げ施工品質の重要性を学んだうえで、望ましい施工方法を思考・判断し、効率よく組立工程を創設工夫し、完成出来る。 【主体的に学習に取り組む態度】建築施工に意欲的に取り組み、安全で合理的な作業を実施する実践的な態度を身につけている。	○	○	○	15
	9 設備実習：電気配線 【知識及び技能】電気配線の組立作業および配線図の作成作業を通して、安全性に配慮し、図面を理解し、合理的に配線できる技術を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】電気配線の組立作業および配線図の作成作業を通して、電気設備の重要性を学んだうえで、望ましい配線方法を思考・判断し、効率よく組立工程を創設工夫し、完成させる。 【学びに向かう力、人間性等】電気配線に意欲的に取り組み、安全で合理的な作業を実施する実践的な態度を身につける。	設備実習 ・基本的な電気配線 ・3路スイッチの回路配線 ・住宅の電気配線図の作成（図写）	5 設備実習 【知識及び技能】電気配線の組立作業および配線図の作成作業を通して、安全性に配慮し、図面を理解し、合理的に配線できる技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】電気設備の組立作業を通して、電気設備の重要性を学んだうえで、望ましい配線方法を思考・判断し、効率よく組立工程を創設工夫し、完成出来る。 【主体的に学習に取り組む態度】電気配線に意欲的に取り組み、安全で合理的な作業を実施する実践的な態度を身につけている。	○	○	○	12
	定期考査（なし）						
	10 計画実験：空気調和設備実験 【知識及び技能】与えられた条件と環境において、合理的な計画を計画して実験を行い、得られたデータを適切に処理し、その成果を図・表に表す技能を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】空気調和設備に関する基礎的な技術について、適切に思考・判断し、さまざまな条件や環境における計画方法を選択し、表現できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】空気調和設備について系統的に実験に取り組む、得られたデータの処理について創造的、実践的な態度を身につける。	計画実験 ・空気調和設備実験	【知識及び技能】与えられた条件と環境において、合理的な計画を計画して実験を行い、得られたデータを適切に処理し、その成果を図・表に表す技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】空気調和設備に関する基礎的な技術について、適切に思考・判断し、さまざまな条件や環境における計画方法を選択し、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】空気調和設備について意欲的に実験に取り組む、得られたデータの処理について創造的、実践的な態度を身につけている。	○	○	○	12
	定期考査（なし）						
2 学 期	7 建築施工管理実習：建築計算・工程表 【知識及び技能】建築計算・工程表作成作業を通して、図面を理解し、合理的に計算数値を算出し、作業工程を計画できる技能を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】建築計算・工程表作成作業を通して、施工管理の重要性を学んだうえで、望ましい方法を思考・判断し、効率よく組立工程を創設工夫し、完成させる。 【学びに向かう力、人間性等】建築施工管理に意欲的に取り組み、安全で合理的な作業を実施する実践的な態度を身につける。	建築施工管理実習 ・建築計算（仕上り） ・建築計算（躯体） ・1階室（SRC造7階建て集合住宅）作成	知識及び技能 ・建築計算・工程表作成作業を通して、図面を理解し、合理的に計算数値を算出し、作業工程を計画できる技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】建築計算・工程表作成作業を通して、施工管理の重要性を学んだうえで、望ましい方法を思考・判断し、効率よく組立工程を創設工夫し、完成出来る。 【主体的に学習に取り組む態度】建築施工管理に意欲的に取り組み、安全で合理的な作業を実施する実践的な態度を身につけている。	○	○	○	12
	8 設備実習：配管 【知識及び技能】配管の配管製作作業を通して、安全性に配慮し、図面を理解し、合理的に配管できる技術を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】配管の配管製作作業を通して、配管配線の重要性を学んだうえで、望ましい配管製作方法を思考・判断し、効率よく組立工程を創設工夫し、完成させる。 【学びに向かう力、人間性等】配管製作作業に意欲的に取り組み、安全で合理的な作業を実施する実践的な態度を身につける。	設備実習 ・配管	8 設備実習 【知識及び技能】配管の配管製作作業を通して、安全性に配慮し、図面を理解し、合理的に配管できる技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】配管の配管製作作業を通して、電気設備の重要性を学んだうえで、望ましい配管方法を思考・判断し、効率よく組立工程を創設工夫し、完成出来る。 【主体的に学習に取り組む態度】配管製作作業に意欲的に取り組み、安全で合理的な作業を実施する実践的な態度を身につけている。	○	○	○	12
	定期考査（なし）						
	9 計画実験：暖房実験 【知識及び技能】暖房・換気・加湿について与えられた条件と環境において、合理的な計画を計画して実験を行い、得られたデータを適切に処理し、その成果を図・表に表す技能を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】暖房・換気・加湿の測定に関する基礎的な技術について、適切に思考・判断し、さまざまな条件や環境における計画方法を選択し、表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】暖房・換気・加湿の測定について系統的に実験に取り組む、得られたデータの処理について創造的、実践的な態度を身につける。	計画実験 ・暖房測定実験 ・湿度実験 ・加湿測定実験	【知識及び技能】暖房・換気・加湿について与えられた条件と環境において、合理的な計画を計画して実験を行い、得られたデータを適切に処理し、その成果を図・表に表す技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】暖房・換気・加湿の測定に関する基礎的な技術について、適切に思考・判断し、さまざまな条件や環境における計画方法を選択し、表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】暖房・換気・加湿の測定について系統的に実験に取り組む、得られたデータの処理について創造的、実践的な態度を身につけている。	○	○	○	12
	定期考査（なし）						

年間授業計画

墨田工科高等学校

教 科： 工業（建築） 科 目： 建築製図

対象学年組： 第 3 学年 5 組

使用教科書： （ 実教出版 建築設計製図 ）

教科 工業（建築） の目標：

- 【 知 識 及 び 技 能 】
- 【思考力、判断力、表現力等】
- 【学びに向かう力、人間性等】
- 基礎的な知識と技術を身につけ、工業の発展と環境・資源などとの調和のとれたありかたを理解させる。
- 建築に関する諸問題の適切な解決を目指し、広い視野からみずから考える能力を身につける。
- 建築に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組む姿勢を構築する。

科目 建築製図 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
建築設計製図に関する学習や作図・課題演習を通して、建築設計製図に関する基本的な概念や総合的な把握の仕方を理解し、各種建築工事における設計図書の意義や役割、作図手順などの知識を身につけるとともに、創意工夫して表現する設計製図の技能を身につけている。	各種建築工事に使用される設計図書作成に関する諸問題を、総合的な見地からの確に把握し考察を深め、建築製図の概要、製図規約、基本製図、建築設計製図における基礎的・基本的な知識を活用して適切に思考・判断し、創意工夫した製図法での確に表現する力を身につけている。	各種建築工事に使用される設計図書を作成することに興味・関心をもち、建築製図の概要、製図規約、基本製図、建築設計製図の意義や役割の理解および諸問題の解決を目指して、主体的に学習に取り組むとともに、建築技術者としての望ましい心構えや態度を身につけている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	自由設計（店舗設計） 【知識及び技能】 商店設計の設計条件や設計の要点を理解し、自ら店舗を考え、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む知識・技能を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 商店設計の設計条件や設計の要点を常に思考・判断し、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む行動力を身につけさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 商店設計の設計条件や設計の要点に興味・関心をもち、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む態度を身につけさせる。	・指導事項 自由設計（店舗設計） ・教材 プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 店舗の設計条件や設計の要点を理解し、自ら店舗を考え、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む知識・技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 自ら設計した店舗の設計条件や設計の要点を常に思考・判断し、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む行動力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 店舗の設計条件や設計の要点に興味・関心をもち、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む態度を身につけている。	○	○	○	18
	定期考査（なし）						
				○	○	○	21
	定期考査（なし）						

2 学 期	自主設計 【知識及び技能】 設計条件や設計の要点を理解し、自ら課題を考え、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む知識・技能を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 自主課題の設計条件や設計の要点を常に思考・判断し、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む行動力を身につけさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 自主課題の設計条件や設計の要点に興味・関心を持ち、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む態度を身につけさせる。	・指導事項 自主設計 ・教材 プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 設計製図を理解し、設計の面に活用したり応用する創造的な知識・技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 設計製図のもつ特殊性を常に思考・判断し、設計の面に活用したり応用する創造的な行動力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 設計製図のもつ特殊性に興味・関心を持ち、設計の面に活用したり応用する創造的な態度を身につけている。	○	○	○	24
	定期考査（なし）						
				○	○	○	24
	定期考査（なし）						

3 学 期	自主設計 【知識及び技能】 設計条件や設計の要点を理解し、自ら課題を考え、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む知識・技能を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 自主課題の設計条件や設計の要点を常に思考・判断し、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む行動力を身につけさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 自主課題の設計条件や設計の要点に興味・関心をもち、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む態度を身につけさせる。	・指導事項 自主設計 ・教材 プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 設計製図を理解し、設計の面に活用したり応用する創造的な知識・技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 設計製図のもつ特殊性を常に思考・判断し、設計の面に活用したり応用する創造的な行動力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 設計製図のもつ特殊性に興味・関心を持ち、設計の面に活用したり応用する創造的な態度を身につけている。	○	○	○	18
	定期考査（なし）						
合計							105

年間授業計画

墨田工科高等学校

教 科： 工業（建築） 科 目： 建築施工

対象学年組： 第 3 学年 5 組～ 組

使用教科書： （ 建築施工 実教出版 ）

教科 工業（建築） の目標：

- 【知 識 及 び 技 能】
- 建築物の施工について安全性や環境への配慮を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】
- 建築物の施工に関する課題を発見し、技術者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】
- 安全で安心な建築物を施工する力の向上を目指して自ら学び、建築の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 建築施工 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
建築物の施工について安全性や環境への配慮を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	建築物の施工に関する課題を発見し、技術者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を養う。	安全で安心な建築物を施工する力の向上を目指して自ら学び、建築の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	工事の準備 【知識・技能】 ・工事の準備に関する基礎的な知識と技術を身に付け、建築敷地の調査、測量の方法の意義や役割を理解している。 【思考・判断・表現】 ・工事の準備に関する基礎的な知識と技術をもとに、敷地調査、測量方法を思考するとともに、実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・工事の準備の基礎的な知識と技術について関心を持ち、建築敷地の調査、測量の方法の習得に向けて意欲的に取り組み、実際に活用しようとする態度を身につけている。	工事の準備	【知識・技能】 ・工事の準備に関する基礎的な知識と技術を身に付け、建築敷地の調査、測量の方法の意義や役割を理解している。 【思考・判断・表現】 ・工事の準備に関する基礎的な知識と技術をもとに、敷地調査、測量方法を思考するとともに、実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・工事の準備の基礎的な知識と技術について関心を持ち、建築敷地の調査、測量の方法の習得に向けて意欲的に取り組み、実際に活用しようとする態度を身につけている。	○	○	○	13
	中間考査			○	○	○	1
	各種構造・設備の工事 【知識・技能】 各種構造・設備に関する基礎的な知識と技術を身に付け、工事の工法の意義や役割を理解している。 【思考・判断・表現】 各種構造・設備に関する基礎的な知識と技術をもとに、工事の工法について思考するとともに、実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 各種構造・設備に関する基礎的な知識と技術について関心を持ち、工事の工法の習得に向けて意欲的に取り組むとともに、実際に活用しようとする態度を身につけている	各種構造・設備の工事	【知識・技能】 各種構造・設備に関する基礎的な知識と技術を身に付け、工事の工法の意義や役割を理解している。 【思考・判断・表現】 各種構造・設備に関する基礎的な知識と技術をもとに、工事の工法について思考するとともに、実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 各種構造・設備に関する基礎的な知識と技術について関心を持ち、工事の工法の習得に向けて意欲的に取り組むとともに、実際に活用しようとする態度を身につけている	○	○	○	14
	期末考査			○	○	○	1

2 学 期	各種構造・設備の工事 【知識・技能】 各種構造・設備に関する基礎的な知識と技術を身につけ、工事の工法の意義や役割を理解している。 【思考・判断・表現】 各種構造・設備に関する基礎的な知識と技術をもとに、工事の工法について思考するとともに、実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 各種構造・設備に関する基礎的な知識と技術について関心をもち、工事の工法の習得に向けて意欲的に取り組むとともに、実際に活用しようとする態度を身につけている	各種構造・設備の工事	【知識・技能】 各種構造・設備に関する基礎的な知識と技術を身につけ、工事の工法の意義や役割を理解している。 【思考・判断・表現】 各種構造・設備に関する基礎的な知識と技術をもとに、工事の工法について思考するとともに、実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 各種構造・設備に関する基礎的な知識と技術について関心をもち、工事の工法の習得に向けて意欲的に取り組むとともに、実際に活用しようとする態度を身につけている	○	○	○	13
	中間考査			○	○	○	1
	建築の業務 【知識・技能】 工事契約に関する基礎的な知識と技術を身につけ、発注方式、契約方式、契約内容の意義や役割を理解している。 【思考・判断・表現】 工事契約に関する基礎的な知識と技術をもとに、発注方式、契約方式、契約内容について思考するとともに、実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 工事契約に関する基礎的な知識と技術について関心をもち、発注方式、契約方式、契約内容の習得に向けて意欲的に取り組むとともに、実際に活用しようとする態度を身につけている。	建築の業務	【知識・技能】 工事契約に関する基礎的な知識と技術を身につけ、発注方式、契約方式、契約内容の意義や役割を理解している。 【思考・判断・表現】 工事契約に関する基礎的な知識と技術をもとに、発注方式、契約方式、契約内容について思考するとともに、実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 工事契約に関する基礎的な知識と技術について関心をもち、発注方式、契約方式、契約内容の習得に向けて意欲的に取り組むとともに、実際に活用しようとする態度を身につけている。	○	○	○	13
	期末考査			○	○	○	1

3 学 期	建築物のライフサイクルと環境への配慮	建築物のライフサイクルと環境への配慮	【知識・技能】 建築物のライフサイクルと、建築物の保全に関する基礎的な知識と技術を身につけ、保全の分類と考え方および保全の方法の意義や役割を理解している。	○	○	○	12
			【思考・判断・表現】 建築物のライフサイクルと、建築物の保全に関する基礎的な知識と技術をもとに、保全の分類と考え方および保全の方法の方法について思考するとともに、実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。				
			【主体的に学習に取り組む態度】 建築物のライフサイクルと、建築物の保全に関する基礎的な知識と技術について関心をもち、保全の分類と考え方および保全の方法の方法の習得に向けて意欲的に取り組むとともに、実際に活用しようとする態度を身につけている。				
	建築工事費の算出－積算－	建築工事費の算出－積算－	【知識・技能】 積算に関する基礎的な知識と技術を身につけ、積算の分類と数量・歩掛り・単価などの基本事項の意義や役割を理解している。				
			【思考・判断・表現】 積算に関する基礎的な知識と技術をもとに、積算の分類と数量・歩掛り・単価などの基本事項について思考するとともに、実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。				
			【主体的に学習に取り組む態度】 積算に関する基礎的な知識と技術について関心をもち、積算の分類と数量・歩掛り・単価などの基本事項の習得に向けて意欲的に取り組むとともに、実際に活用しようとする態度を身につけている。				
	期末考査			○	○	○	1
			合計				70

墨田工科高等学校

教 科： 工業（建築） 科 目： 建築法規

教科 工業（建築） 科目 建築法規

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 5 組～ 組

使用教科書： （ 建築法規 実教出版 ）

教科 工業（建築） の目標：

- 【知識及び技能】 建築物が安全および衛生上の必要性から多くの法規によって規制されていることについて理解させ、建築の計画や設計に
- 【思考力、判断力、表現力等】 建築物の法規に関する基礎的な知識を習得させ、技術者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力
- 【学びに向かう力、人間性等】 建築物の設計・施工・管理に活用する能力と態度を育てる。

科目 建築法規 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
建築物が安全および衛生上の必要性から多くの法規によって規制されていることについて理解させ、建築の計画や設計に生かすことができる実践的な知識を身に付けさせる。	建築物の法規に関する基礎的な知識を習得させ、技術者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を養う。	建築物の設計・施工・管理に活用する能力と態度を育てる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	建築法規のあらまし 【知識・技能】 ・法の成り立ちと建築基準法の体系を理解し、建築基準法の構成と条文の構成、性能規定についても理解している。 【思考・判断・表現】 ・建築法規の歴史的変遷にふれて、その背景と都市社会のルールとしての建築法規の重要性を理解させ、建築基準法の必要性や意義を設計者としての立場から判断ができる能力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・法令や建築基準法の基本的な用語とともに、法規上、定められる基準と方法の習得に向けて意欲的に取り組み、実際に活用しようとする態度を身に付けている。	「建築法規」を学ぶにあたって ・建築法規の起源 ・建築基準法の意義 建築法規のあらまし ・法規の体系と建築基準法の構成 ・建築基準法の基本用語	【知識・技能】 ・法の成り立ちと建築基準法の体系を理解し、建築基準法の構成と条文の構成、性能規定についても理解している。 【思考・判断・表現】 ・建築法規の歴史的変遷にふれて、その背景と都市社会のルールとしての建築法規の重要性を理解させ、建築基準法の必要性や意義を設計者としての立場から判断ができる能力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・法令や建築基準法の基本的な用語とともに、法規上、定められる基準と方法の習得に向けて意欲的に取り組み、実際に活用しようとする態度を身に付けている。	○	○	○	13
	中間考査			○	○	○	1
	個々の建築物にかかわる規定 【知識・技能】 ・法の成り立ちと建築基準法の体系を理解し、建築基準法の構成と条文の構成、性能規定についても理解している。 【思考・判断・表現】 ・建築法規の歴史的変遷にふれて、その背景と都市社会のルールとしての建築法規の重要性を理解させ、建築基準法の必要性や意義を設計者としての立場から判断ができる能力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・法令や建築基準法の基本的な用語とともに、法規上、定められる基準と方法の習得に向けて意欲的に取り組み、実際に活用しようとする態度を身に付けている。	個々の建築物にかかわる規定 ・一般構造についての規定 個々の建築物にかかわる規定 ・構造強度についての規定	【知識・技能】 ・法の成り立ちと建築基準法の体系を理解し、建築基準法の構成と条文の構成、性能規定についても理解している。 【思考・判断・表現】 ・建築法規の歴史的変遷にふれて、その背景と都市社会のルールとしての建築法規の重要性を理解させ、建築基準法の必要性や意義を設計者としての立場から判断ができる能力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・法令や建築基準法の基本的な用語とともに、法規上、定められる基準と方法の習得に向けて意欲的に取り組み、実際に活用しようとする態度を身に付けている。	○	○	○	14
	期末考査			○	○	○	1

2 学 期	個々の建築物にかかわる規定 【知識・技能】 ・法の成り立ちと建築基準法の体系を理解し、建築基準法の構成と条文の構成、性能規定についても理解している。 【思考・判断・表現】 ・建築法規の歴史の変遷にふれて、その背景と都市社会のルールとしての建築法規の重要性を理解させ、建築基準法の必要性や意義を設計者としての立場から判断ができる能力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・法令や建築基準法の基本的な用語とともに、法規上、定められる基準と方法の習得に向けて意欲的に取り組み、実際に活用しようとする態度を身に付けている。	個々の建築物にかかわる規定 ・防火と避難についての規定 ・建築設備についての規定 良好な都市環境をつくるための規定 ・都市計画法と建築基準法 ・土地利用	【知識・技能】 ・法の成り立ちと建築基準法の体系を理解し、建築基準法の構成と条文の構成、性能規定についても理解している。 【思考・判断・表現】 ・建築法規の歴史の変遷にふれて、その背景と都市社会のルールとしての建築法規の重要性を理解させ、建築基準法の必要性や意義を設計者としての立場から判断ができる能力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・法令や建築基準法の基本的な用語とともに、法規上、定められる基準と方法の習得に向けて意欲的に取り組み、実際に活用しようとする態度を身に付けている。	○	○	○	13
	中間考査			○	○	○	1
	良好な都市環境をつくるための規定 【知識・技能】 ・工事契約に関する基礎的な知識と技術を身に付け、発注方式、契約方式、契約内容の意義や役割を理解している。 【思考・判断・表現】 ・工事契約に関する基礎的な知識と技術をもとに、発注方式、契約方式、契約内容について思考するとともに、実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・工事契約に関する基礎的な知識と技術について関心をもち、発注方式、契約方式、契約内容の習得に向けて意欲的に取り組むとともに、実際に活用しようとする態度を身に付けている。	良好な都市環境をつくるための規定 ・道路と敷地 ・密度に関する規定 個々の建築物にかかわる規定 ・形態に関する規定 ・良好なまちづくり	【知識・技能】 ・法の成り立ちと建築基準法の体系を理解し、建築基準法の構成と条文の構成、性能規定についても理解している。 【思考・判断・表現】 ・建築法規の歴史の変遷にふれて、その背景と都市社会のルールとしての建築法規の重要性を理解させ、建築基準法の必要性や意義を設計者としての立場から判断ができる能力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・法令や建築基準法の基本的な用語とともに、法規上、定められる基準と方法の習得に向けて意欲的に取り組み、実際に活用しようとする態度を身に付けている。	○	○	○	13
	期末考査			○	○	○	1

3 学 期	手続きなどの規定 【知識・技能】 工事契約に関する基礎的な知識と技術を身につけ、発注方式、契約方式、契約内容の意義や役割を理解している。 【思考・判断・表現】 工事契約に関する基礎的な知識と技術をもとに、発注方式、契約方式、契約内容について思考するとともに、実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 工事契約に関する基礎的な知識と技術について関心をもち、発注方式、契約方式、契約内容の習得に向けて意欲的に取り組むとともに、実際に活用しようとする態度を身につけている。	手続きなどの規定 ・手続きのあらまし ・手続きに関する機関 ・着工前の手続き	【知識・技能】 ・法の成り立ちと建築基準法の体系を理解し、建築基準法の構成と条文の構成、性能規定についても理解している。 【思考・判断・表現】 ・建築法規の歴史の変遷にふれて、その背景と都市社会のルールとしての建築法規の重要性を理解させ、建築基準法の必要性や意義を設計者としての立場から判断ができる能力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・法令や建築基準法の基本的な用語とともに、法規上、定められる基準と方法の習得に向けて意欲的に取り組み、実際に活用しようとする態度を身につけている。	○	○	○	12
		手続きなどの規定 ・工事中的手続き ・使用中の手続き ・違反建築物等に対する措置 ・その他の制度					
	各種の関係法規 【知識・技能】 工事契約に関する基礎的な知識と技術を身につけ、発注方式、契約方式、契約内容の意義や役割を理解している。 【思考・判断・表現】 工事契約に関する基礎的な知識と技術をもとに、発注方式、契約方式、契約内容について思考するとともに、実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 工事契約に関する基礎的な知識と技術について関心をもち、発注方式、契約方式、契約内容の習得に向けて意欲的に取り組むとともに、実際に活用しようとする態度を身につけている。	各種の関係法規 ・企画段階にかかわる法規 ・設計と工事の段階にかかわる法規	【知識・技能】 ・法の成り立ちと建築基準法の体系を理解し、建築基準法の構成と条文の構成、性能規定についても理解している。 【思考・判断・表現】 ・建築法規の歴史の変遷にふれて、その背景と都市社会のルールとしての建築法規の重要性を理解させ、建築基準法の必要性や意義を設計者としての立場から判断ができる能力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・法令や建築基準法の基本的な用語とともに、法規上、定められる基準と方法の習得に向けて意欲的に取り組み、実際に活用しようとする態度を身につけている。				
		各種の関係法規 ・良好な建築を促進する法規 ・その他の法規					
	期末考査			○	○	○	1
合計							
70							

墨田工科高等学校

教科 工業（建築） 科目 建築施工演習

單位數：	2	單位
------	---	----

2 学年 5 組

の目標：

基礎的な知識と技術を身につけ、工業の発展と環境・資源などとの調和のとれたありかたを理解させる。

建築に関する諸問題の適切な解決を目指し、広い視野からみずから考える能力を身につける。

建築に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組む姿勢を構築する。

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
建築施工・建築実習等で学ぶ知識・技能を踏まえ、検定課題や各施工実習を通じて建築物の施工に必要な知識や技能を身につける。	検定課題や各施工実習について試行錯誤を繰り返して作製し、完成につなげる。	粘り強く課題に取り組み、実技課題の完成度や制限時間短縮等を通じて、自己の学習を評価し、改善につなげられるようになる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	・技能検定 とび2、3級 【知識及び技能】 技能検定ととび2、3級の図面を読みとる力をつけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 技能検定ととび2、3級課題を正確に完成させる。 【学びに向かう力、人間性等】 技能検定ととび2、3級課題を制限時間内に完成するための手順等を身につけさせる。	・指導事項：技能検定 とび2、3級を完成させる。 ・教材：技能検定 とび2、3級 組み立て手順書、過去問題 ・教人で1検定課題を作製	【知識・技能】 技能検定 とび2、3級の課題の図面を理解できる。 【思考・判断・表現】 技能検定 とび2、3級の課題を組み立てられる。 【主体的に学習に取り組む態度】 技能検定 とび2、3級の課題を時間内に正確に組み立てられる。	○	○	○	26
2 学 期	・技能検定 鉄筋施工(鉄筋組立て作業)2、3級 【知識及び技能】 技能検定 鉄筋施工(鉄筋組立て作業)2、3級の図面を読みとる力をつけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 技能検定 鉄筋施工(鉄筋組立て作業)2、3級課題を正確に完成させる。 【学びに向かう力、人間性等】 技能検定 鉄筋施工(鉄筋組立て作業)2、3級課題を制限時間内に完成するための手順等を身につけさせる。	・指導事項：技能検定 鉄筋施工(鉄筋組立て作業)2、3級を完成させる。 ・教材：技能検定 鉄筋施工(鉄筋組立て作業)2、3級 組み立て手順書、過去問題 ・一人で1検定課題を作製	【知識・技能】 技能検定 鉄筋施工(鉄筋組立て作業)2、3級の課題の図面を理解できる。 【思考・判断・表現】 技能検定 鉄筋施工(鉄筋組立て作業)2、3級の課題を組み立てられる。 【主体的に学習に取り組む態度】 技能検定 鉄筋施工(鉄筋組立て作業)2、3級の課題を時間内に正確に組み立てられる。	○	○	○	28
3 学 期	建築施工 内装(壁)、タイル工事 【知識及び技能】 内装(クロス張)やタイル張のための下地調整ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 内装(クロス張)やタイル張の施工手順を理解させる。 【学びに向かう力、人間性等】 内装(クロス張)やタイル張の施工を完成させる。	・指導事項：技能検定 内装(クロス張)やタイル張を完成させる。 ・教材：教科書「建築施工」 ・教人で一区画作製	【知識・技能】 内装(壁)、タイル工事の手順を理解できる。 【思考・判断・表現】 内装(壁)、タイル工事を仕上げられる。 【主体的に学習に取り組む態度】 内装(壁)、タイル工事を時間内に正確に組み立てられる。	○	○	○	16
合計							70

墨田工科高等学校

教科 工業（建築） 科目 建築計画演習B

單位數： 2 單位

使用教科書：（ 自校作成資料 ）

の目標：

【思考力、判断力、表現力等】 建築に関する諸問題の適切な解決を目指し、広い視野からみずから考える能力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】 建築に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組む姿勢を構築する。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
建築計画・建築構造・建築製図で学ぶ知識・技能を踏まえ、演習課題を通じて建築物の設計に必要な立体造形感覚を身につける。	課題の設計条件について試行錯誤を繰り返してまとめ、作品製作につなげる。	粘り強く課題に取り組むとともに、プレゼンテーションを通じて、自己の学習を評価し、改善につなげられるようになる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価標準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	建築物とデザインについて 【知識及び技能】 基礎的なデザイン・インテリアに関する知識と技術を身につけ、生産活動におけるデザイン・インテリアの商品開発や設計にあたり、デザインが生み出す付加価値や社会的意義および役割を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 製作実習を通して、みずから造形美と機能が融合するように照明・色彩・家具の位置や形状を思考・判断し、デザイン・インテリアの向上をめざして創意工夫した表現ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 造形美の原理と人間工学を学び、照明・色彩・家具製作を通して、デザイン・インテリアに関する基礎的な技術や造形美とその機能に関心を持って主体的に取り組み、デザイン・インテリアの生産活動を工夫する実践的な態度を身につけている。	・指導事項：建築物とデザインについて	【知識及び技能】 基礎的なデザイン・インテリアに関する知識と技術を身につけ、生産活動におけるデザイン・インテリアの商品開発や設計にあたり、デザインが生み出す付加価値や社会的意義および役割を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 製作実習を通して、みずから造形美と機能が融合するように照明・色彩・家具の位置や形状を思考・判断し、デザイン・インテリアの向上をめざして創意工夫した表現ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 造形美の原理と人間工学を学び、照明・色彩・家具製作を通して、デザイン・インテリアに関する基礎的な技術や造形美とその機能に関心を持って主体的に取り組み、デザイン・インテリアの生産活動を工夫する実践的な態度を身につけている。	○	○	○	24
2 学 期	建築とインテリア 【知識及び技能】 インテリアを建物の内部空間と限定し、かつ家具に代表されるインテリアエレメントおよび人間工学、木材加工、テキスタイルなどに関する基礎知識と技術を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 インテリアを建物の内部空間と限定し、かつ家具に代表されるインテリアエレメントおよび人間工学、木材加工、テキスタイルに関し、思考・判断し、具体的な関連作品として表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 インテリアを建物の内部空間と限定し、かつ家具に代表されるインテリアエレメントおよび人間工学、木材加工、テキスタイルに関し、主体的かつ意欲的に学習に取り組む態度を身につけている。	・指導事項：建築とインテリア	【知識及び技能】 インテリアを建物の内部空間と限定し、かつ家具に代表されるインテリアエレメントおよび人間工学、木材加工、テキスタイルなどに関する基礎知識と技術を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 インテリアを建物の内部空間と限定し、かつ家具に代表されるインテリアエレメントおよび人間工学、木材加工、テキスタイルに関し、思考・判断し、具体的な関連作品として表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 インテリアを建物の内部空間と限定し、かつ家具に代表されるインテリアエレメントおよび人間工学、木材加工、テキスタイルに関し、主体的かつ意欲的に学習に取り組む態度を身につけている。	○	○	○	28
3 学 期	建築物の計画 【知識及び技能】 建築物の計画および建築段階の検討要素が確認できる関係知識と技術を身につけ、生産活動における住宅の社会的意義や役割を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 建築物の計画において、各部材の望ましい加工方法をみずから思考・判断し、効率よい加工や製作工限を創意工夫し、表現する能力を身につけている。	・指導事項：計画した建築物について発想を発表する。		○	○	○	18
合計							70